

関西ハーモニカ連盟会報

# ハーモニカ

*Harmony*



# 194

2013年1月

ドレミちゃん  
© 関西ハーモニカ連盟 2011

関西ハーモニカ連盟 組織 2012年11月17日現在

会 長 仲村 眞 〒558-0054 大阪市住吉区帝塚山東 1-7-5 フォルム帝塚山 309 号  
TEL 06-6674-0152 FAX も同じ

理 事 長 吹上晴彦 〒602-8488 京都市上京区真倉町 757-107  
TEL 075-411-1531 FAX も同じ

副理事長兼事業部長 梁木 進 〒599-8116 堺市東区野尻町 192-20  
TEL 072-284-8808 FAX 072-286-4890

事業部長補佐 常任理事 (以下役職名省略) 金谷輝夫、金丸寿夫、喜多創平、坂田利雄、柴田正之、  
竹本雅英、保理江元子

副理事長兼事務局長 村上博昭 〒630-0141 生駒市ひかりが丘 1-13-20  
TEL 0743-79-9559 FAX も同じ

事務局長補佐 梅田恒弘

編 集 局 長 もり・けん 〒594-0041 和泉市いぶき野 4-1-4-209  
TEL 0725-57-7235 FAX も同じ (会報の原稿は会報編集室まで)

連盟会報編集室 (会報の原稿の送付先、問い合わせ等)  
harmonica@cardandmedia.co.jp  
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N企画内  
TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

研 修 部 長 小林由美子 〒662-0046 西宮市千歳町 7-42  
TEL 0798-22-1844 FAX も同じ

研修部長補佐 高阪他美子、田口幸輝、中谷晃、新山ミツ子 (会計部長補佐兼務)、西本豪介

組 織 部 長 岡谷秀喜 〒584-0072 富田林市高辺台 3-4-61-204  
TEL 0721-28-5071 FAX も同じ

組織部長補佐 松岡郁子

会 計 部 長 笹山恵司 〒590-0144 堺市南区赤坂台 6-15-3-309  
TEL 072-291-9122 FAX も同じ

会計部長補佐 新山ミツ子 (研修部長補佐兼務)

理 事 (五十音順) 浅田道一、浅見満夫、新井尚子、稲垣裕子、井上純一、今井康郎、  
岩本洋之、上垣博子、内田常雄、神戸栄一郎、木谷悦子、木原 淳、斉藤正勝、  
酒巻勇二郎、澤田敏晴、園 真佳、高瀬豊一、高比良由郎、高山美千代、谷 正雄、  
谷口昌子、辻田鑑三、辻部暁子、出村恭彦、戸田秀徳、仲井治夫、中西富佐男、  
永野富康、中村あけみ、七井まゆみ、野村俊夫、羽原伸示、早川直也、  
林 和子、林 一義、原田和春、原田忠雄、福島隆志、藤本勇、藤原延之、松川義明、  
丸山茂生、道下雅之、光野利一郎、和谷篤樹、渡邊義明、渡辺晃志 47人

会 計 監 査 山本健司

常 任 顧 問 (五十音順) 新井善久、大石喜一郎、後藤貞男、田中祥雄、寺村安雄、村上浩一、  
吉村則次 7人

顧 問 (五十音順) 入江章次、岡村貞彦、織田太郎、楠 陽児、西田幸司、村田 潤、  
渡辺 昇 7人

特 別 顧 問 甲賀一宏、斎藤寿孝、十河陽一、徳永延生、森本恵夫、和谷泰扶 6人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <http://www.glayva.net/kansai.htm>

入会のご案内 組織部長

入会金 1000円 年会費(1月から12月)個人会員 5000円 地域外個人会員 5000円  
賛助会員 10000円

郵便振替口座: 00950-6-115527 加入者名: 関西ハーモニカ連盟  
通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

ハーモニカが好きなら、  
吹く方、吹かない方、上手な  
方、下手な方、上手になりた  
い方、ニュースだけほしい方  
等、どなたでも入会できます。



# CONTENTS

## 関西ハーモニカ連盟会報 ハーモニ 第194号 (2013年1月号)

発行部数 360 毎年 4、7、10、1月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

表紙写真、両サイドの男の子は矢木秀行さんの息子さん、真ん中の女の子は会員の北村サユリさんの娘さんです。  
男の子は 64 ゴールド、女の子は CX-12Jazz を手にしています。

平成 25 年度『定時総会』招集のご案内	事務局長	2
平成 25 年度年会費および懇親会参加費振込みのお願い	会計部長	3
関西ハーモニカ連盟のあり方等についてのアンケート集計結果	柴田 正之	4~6
事務局便り	事務局長	7
九州ハーモニカ連盟「ハーモニカ祭り」 展示を含め新しい形で開催	吉村 則次	7
関西ハーモニカ連盟規約変更(案)	事務局長	8・9
2012 年度第 9 回 西日本ハーモニカコンテスト報告 優勝者のことば	事業部長・優勝者	10~15
「第 23 回関西ハーモニカ祭り」を終えて	事業部長	16
西村敏也さんの死を悼む	村上 浩一	17
178 名の参加で盛大に開催 関西ハーモニカ連盟合宿交流講習会	吉村 則次	18~21
合宿研修会に韓国から参加された 6 名の方々からメールをいただきました。	梁木 進	21
第 3 回 研修会を受講して 複音ハーモニカの簡単な調律法	渡辺 晃志	22・23
ハーモニカのリードの調律は、クロマチックと共通か 研修会に出席して	吉村 則次	24・25
ホーナーの修理 DVD を見ることができます。	吉村 則次	25
80 歳以上の方 6 人によるハーモニカ演奏	吉村 則次	25
第 4 回 研修会を受講して 指導者の為の音楽基礎知識	渡辺 晃志	26・27
関西テレビ「よーいどん」に徳永延生氏と岡直弥氏等出演	吉村 則次	27
ハーモニカ カレンダー	編集局	28・29
ハーモニカ基礎特別講座を受講して	喜多 創平	30
関西ハーモニカポップス合奏団 第 37 回 定期演奏会	もり・けん	31
村上浩一先生・米寿祝賀会 150 名参集	柴田 正之	32
1 万 500 歳が集まった大パーティ 村上浩一先生米寿祝賀会	吉村 則次	33
日本モンゴル交流 40 年記念コンサート	もり・けん	34・35
手拍子あり! 合唱あり! 「第 6 回 くらわんかカルテット コンサート」	山本 義信	36
なら介護の日 ハーモニ 倶楽部に「あたたか介護賞」	もり・けん	37
“緑日祭” in 中央電気倶楽部	藤井 正規	38
JR 大阪駅の大屋根の下でコンサート SUZUKI MUSIC TRAIN 2012	吉村 則次	38
河内長野吹奏楽団ブルーイングスと共演 ハロウィン仮装ファミリーコンサート	もり・けん	39
みのお七日市コンサート	もり・けん	39
竹内海人さんを迎えて盛大に開催 吉村クロマチック教室合同発表会	吉村 則次	40
法円坂アンサンブル解散しました	吉村 則次	40
宮崎中央新聞連載記事から ハーモニカによる童謡普及活動「歌い継ごう! 日本の心」	もり・けん	41
岡 直弥 2012 年 8 月 19 日 堺市北花田阪急にて	吉村 則次	41
温故知新 古い教則本より「パリのお嬢さん」	寺村 安雄	42・43
ハーモニカが上達するための大切なこと (50)	池田 輝樹	44・45
松田昌のピアノと徳永延生のクロマチック・ハーモニカが競演	吉村 則次	45
「ハーモニカ」か「ハモニカ」か「犬とハモニカ」を読んで	吉村 則次	46
クロマチック吹きまくり会、盛大にライブ&バーGAROにて	吉村 則次	47
お花見クロマチック吹きまくり会、2013 年は大阪城公園にて	吉村 則次	47
月に向うロケット内で宇宙飛行士がハーモニカを吹く 1950 年 アメリカ映画「月世界征服」	寺村 安雄	48・49
阪急百貨店のショー・ウィンドウにハーモニカが	吉村 則次	49
南里沙さんが NHK-BS 連続ドラマ「そこをなんとか」に。CD も発売	吉村 則次	49
関東大震災のときに、上野公園でハーモニカを吹いていたのは誰?	吉村 則次	50
ハーモニカ川柳	横井 島本 吉村 新田	51
新刊紹介 吹いたら楽しい! おもしろソング!	編集局	52
人生、上機嫌	朝日新聞	52
一般教養講座「複音ハーモニカの演奏と技法の解説」案内	寺村 安雄	53
第 2 回「複音ハーモニカ吹きまくり会」のお知らせ	木原 淳	54
8 月 25 日の第 9 回西日本ハーモニカコンテストが DVD・CD に	福川ビデオ・プランニング	55
会員異動のお知らせ	組織部	56
編集後記	編集局長	56

同封物: 年会費等振込用紙、定時総会出欠通知はがき、チャリティ・コンサート案内チラシ



**重要** 平成25年度年会費および懇親会参加費振込みのお願い

会計部長 笹山恵司

平成24年度も12月となり、何かと慌ただし  
さが増す今日この頃、会員の皆様方には、益々  
ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、平成25年度の年会費をお振込み頂きたく、振込用紙を同封致しました。お近くのゆう  
ちょ銀行(郵便局)にお持ちになり、所定の金額  
をお振込みのうえ会員資格のご継続のほど、宜  
しくお願い申し上げます。(あなたの住所・氏名  
をご明記ください。)

なお、事務の効率化等のため、総会の会場等  
での現金による年会費の授受は廃止いたしま  
したのでご理解下さいますようお願い申し上げ  
ます。

貴方の会員資格は12月末で切れます。整理の  
都合上、平成25年1月末日までにお振込み頂  
ければ幸いです。

退会と再入会：年会費の最終振込み日は平成  
25年2月末日ですが、期日までにお振込みの  
ない場合は当連盟規約により会員資格を失  
います。その場合、退会の意思表示を頂か  
なくとも退会扱いとなりますので、ご注  
意ください。一度退会になりますと再入  
会の場合は当連盟規約により入会金1,000  
円と年会費5,000円の合計6,000円のお  
振込みをお願いしております。

また、懇親会参加費もお振込み頂いており  
ます。上記と同じ振込用紙に合計金額と内  
訳と〇印とを所定の枠内に明記され、お  
振込みください。年会費と合わせて、平  
成25年1月末日までにお振込み頂ければ  
幸いです。(懇親会参加費の場合は懇親  
会当日の一週間前までにキャンセル  
ご連絡いただければご返金いたします。)

年会費：個人会員 5,000円

賛助会員 10,000円

懇親会参加費：5,000円

同封の振込み用紙にあなたの住所・氏名  
をご明記ください。(恐れ入りますが  
振込手数料はご負担下さい。万一振込  
用紙が同封されていない場合は、ゆう  
ちょ銀行備え付けの用紙で次の口座  
にお振込み願います。)

振込口座：ゆうちょ銀行(郵便局)

口座記号番号：00950-6-115527

加入者名：関西ハーモニカ連盟

\*注 上記の年会費の件は、特別顧問  
及び本誌贈呈先の方、及び24年度  
関西ハーモニカ祭り以降に入会  
あつかいの方は無視してください。

以上、ご理解ご協力のほど宜しく  
お願い申し上げます。



# 関西ハーモニカ連盟のあり方等について のアンケート集計結果

リフォーメーション委員長 柴田正之

関西ハーモニカ連盟の今後のあり方の参考にするため、連盟の会員および非会員に対してアンケートを実施しました。非常に有益な結果がえられたのでここに報告します。

**実施方法** 各ハーモニカ教室において講師より趣旨説明後実施、その場で回収  
依頼者の100%が解答

**実施時期** 平成24年7月～8月

**解答者**

関西ハーモニカ連盟の会員  
95名

(母数約300名)

非会員で関西ハーモニカ祭りに出たことのある人 137名(600名)

非会員で同ハモ祭りに出たことのない人  
199名(900名)

計 431名(1800名)

母数のハモ祭りへの出演者は第23回の実績より、非出演者については推定

## < 解答結果まとめ >

### 会員

会員になった理由としては、第一位:ハーモニカが好き 第二位:ハーモニカ仲間との交流。会費の額、会報の内容、会報の年間発行数、会報への経費のかけ方については大多数が妥当としている。

94%の人が会員になってよかったとしており、団体会員制度についても肯定的である。

連盟のこれまでの在り方が高く評価され、今後も現状の延長が望ましいという意見と思われる。

**非会員でハモ祭りに出たことのある人**

**同 出たことのない人**

団体会員になるという人がそれぞれ62%、24%あり団体会員制度について肯定的である。団体会員になるかどうかわからないと解答された方が相当あるので、この方を勧誘していくのが肝要である。

またこの機会に正会員になるという方もある。会報については、内容は肯定的だが、見たことがないという方が相当多く、もっと周知していく必要がある。

ただ有料でも見たいという方は極小。

## < 解答結果詳細 >

### 会員

解答数 95名。会員数300名として約30%に相当。

#### ●会員になった理由

ハーモニカが好き、ハモ仲間との交流、会報がほしい、ハモ祭りに出たいの順。

義理でというのはわずか。

会報がほしいからというのは第三番目で、「会報会員」制度ができれば正会員がそちらに流れるという心配は不要か。

#### ●会費

大多数の会員が妥当とみている。

安いという会員はなく、14%の人が高いとみていることは要注目。

#### ●会報

大多数の人が、よく見ており、内容、年間冊数、経費の使い方についても妥当としている。ただし無回答の人が3割いる。

年間冊数については、もっと多くという人ともっと少なくという人がほぼ同数(ただしともに少数意見)。現状でよしということと思われる。

内容についてはもっと充実すべきという人が10%以上いる半面、経費についてはもっと削減すべきという人も10%を超えている。経費はかけずに充実をとということか。

#### ●ハモ祭りへのソロ出演

出演したことのある人とない人がほぼ同数。

#### ●会員なって

94%の人が肯定的。これまでの運営に対する通信簿は◎。

●団体会員制度について

ほとんどの人が賛成ないしどちらでもよいとし、また新制度ができて正会員のままという人が80%を超えている。アンケート上では新制度は賛成されていると判断される。

●自由意見

ハモ祭りのソロの出演料高すぎる（4件）  
会報について同一人の報告が多い、広い範囲で記事の充実を（3件）  
会費の値下げを（2件）

非会員でハモ祭りに出たことのある人

解答数 137名。今年度のハモ祭りへの非会員の出演者は重複を除いて丁度600名。

137名はその23%に相当。

●団体会員について

なるという人が62%で母数換算で370人ぐらい。

わからないという23%の人を各教室の先生方の勧誘で団体会員になってもらうのが肝要。

これからもハモ祭りに出ますかという質問にたいして、出演しないというのがわずか1%の反面、無回答が過半数を超えている。出演するには団体会員になる必要を考えると少し気になる数値である。

●正会員について

この機会になるという人が12%（母数換算で72人）というのは歓迎。ただし次の、いくらなら正会員になりますかの質問とセットでなるとしている方もあるかもしれない。いくらなら正会員になりますかについては、3000円の人が26%（母数換算で156人）。会員にならない理由としては、自分の技術レベルが低い、時間がない等。

●関西ハーモニカ連盟について

ほとんどの人が知っているかと答えている。

●会報について

見たことがない人が35%。内容については肯定的。

会報がハーモニカ活動活性化の大きな手段

と考えると、もっと積極的に見ていただく工夫が必要である。

ただし、有料でもほしいという人は次のハモ祭り非出演の人も合わせて2人だけである。

非会員でハモ祭りに出たことのない人

解答者 199名。母数が不明だが、上記のハモ祭りに出たことのある人と同じ比率23%を摘要すると865名。これを900名と丸めた。

●団体会員について

ハモ祭りに出ないのに団体会員になるという人が24%で母数換算で220人ぐらい。

わからないという47%の人の何割かが団体会員になると考えると明るい材料。

団体会員にならない理由は、年齢的に難、レベルが低い、時間がない等。

●正会員について

この機会になるという人が7%（母数換算で63人）というのは良。ただし上記のように次のいくらならなりますかの質問とセットでなるとしている方もあるかもしれない。いくらなら正会員になりますかについては、3000円が14%（母数換算で126人）

●関西ハーモニカ連盟について

知らないとしている人が37%。

●会報について

見たことのない人が65%。会報を見ていただく工夫要。



※次ページに続く

関西ハーモニカ連盟の在り方等についてのアンケート集計結果

アンケート集計 (非会員・ハモ祭り出演)

人数 137 (母数 ハモ祭り出演者600人)

団体会員になりますか	なる		わからない		ならない		無回答			
	85	62%	31	23%	17	12%	4	3%		
ならない理由	メリットがない		ハモ祭りにでない		会報がもらえない		無回答			
	7	5%	4	3%	1	1%	125	91%		
ハモ祭り出演 これから	出演する		わからない		出演しない		無回答			
	43	31%	16	12%	2	1%	76	55%		
この機会に 正会員になりませんか	なる		わからない		ならない		無回答			
	16	12%	29	21%	76	55%	16	12%		
ならない理由	メリットがない		会費が高い		その他		無回答			
	14	10%	20	15%	2	1%	101	74%		
いくらなら会員になりますか	4000円		3000円		2000円		1000円			
	0	0%	36	26%	21	15%	29	21%		
ハモ連盟について	知っている		知らない				無回答			
	127	93%	4	3%			6	4%		
会報について	見たことがない		見たことはある		回覧で見ている		無回答			
	48	35%	55	40%	29	21%	5	4%		
内容	有料でもほしい		有益		まあまあ		つまらない		無回答	
	0	0%	31	23%	45	33%	1	1%	60	44%

- 正会員にならない理由
- ・時間的に無理(4件)
  - ・レベルがまだ低い(4件)
  - ・団体会員になる(2件)
  - ・身内がはいっている
- 団体会員への参加  
要望
- ・会の方針に従う
  - ・非会員でも研修会等の情報がほしい

アンケート集計 (非会員・ハモ祭り出演せず)

人数 199 (母数 上記ハモ祭り出演者数比率と想定すると約900人)

団体会員になりますか	なる		わからない		ならない		無回答			
	47	24%	94	47%	55	28%	3	2%		
ならない理由	メリットがない		ハモ祭りにでない		会報がもらえない		無回答			
	10	5%	19	10%	5	3%	165	83%		
ハモ祭り出演 これから	出演する		わからない		出演しない		無回答			
	13	7%	88	44%	41	21%	57	29%		
この機会に 正会員になりませんか	なる		わからない		ならない		無回答			
	13	7%	81	41%	90	45%	15	8%		
ならない理由	メリットがない		会費が高い		その他		無回答			
	16	8%	21	11%	0	0%	162	81%		
いくらなら会員になりますか	4000円		3000円		2000円		1000円			
	1	1%	28	14%	34	17%	40	20%		
ハモ連盟について	知っている		知らない				無回答			
	112	56%	73	37%			14	7%		
会報について	見たことがない		見たことはある		回覧で見ている		無回答			
	130	65%	36	18%	39	20%	-6	-3%		
内容	有料でもほしい		有益		まあまあ		つまらない		無回答	
	2	1%	15	8%	42	21%	0	0%	140	70%

- 団体会員にならない理由  
意見
- ・年齢的に難
  - ・レベルが低い
  - ・時間がない(3件)
  - ・インターネットで見ている
  - ・ハーモニカの扱い方・手入れ等の講習を年に数回行ってほしい
  - ・日本ハーモニカ連盟の試験がここで受けられたらありがたい
  - ・会員になるとなんでも参加しなければならないか
- 質問



## 2012年第5回常任理事会実施報告

- 1、日時 2012年9月10日 午後6時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム
- 3、議題
  - (1) 合宿交流会最終確認 運営要領  
講師 講座 受講者確定
  - (2) ハモ祭り 2013年度会場手配について
  - (3) 有料コンサート 4月13日  
クレオ大阪にて実施
  - (4) 西日本ハーモニカコンテスト  
実施報告と課題検討  
参加資格、採点、表彰基準、  
リハーサルのあり方など
  - (5) リフォーメーション委員会進捗状況報告  
アンケート 中間報告
  - (6) ハーモニカ教室実態調査
  - (7) 研修部 実績報告と今後の予定
  - (8) 事務局 2013年定時総会について
  - (9) その他  
中国地区との交流旅行について

## 2012年第6回常任理事会実施報告

- 1、日時 2012年10月15日 午後6時より
- 2、場所 大阪城ケアホーム
- 3、議題
  - (1) 西日本ハーモニカコンテスト  
会計報告など
  - (2) ハモ祭り  
ゲスト参加予定、役割分担など
  - (3) チャリティコンサート 定時総会  
議題検討
  - (4) リフォーメーション委員会  
アンケート集計結果報告、  
団体会員制度の導入について
  - (5) その他  
研修会進捗状況報告 など



## 九州ハーモニカ連盟「ハーモニカ祭り」 展示を含め新しい形で開催

吉村 則次

九州ハーモニカ連盟の会長安田哲夫氏からの連絡によると、同連盟のハーモニカ祭り（実行委員会主催）が次のとおり開催されるとのこと。新しい形なので、我々関西ハーモニカ連盟の活動の参考になるかも。

2012年12月11日（火）福岡市相良区ももちパレス小ホールにて

## 出展の内容：

戦前、戦後の楽器、青い山脈などの楽譜、ラッパ付きのハーモニカ、宇宙に行ったハーモニカ、その他世界のハーモニカ大集合  
図書、スコア、旧ポスター等の展示  
過去の同連盟主催のコンサートのプログラム

舞台演奏：ソロ、アンサンブル等

物品の販売：楽器等販売

リペア、ワークショップ：楽器メーカーが担当  
ハーモニカ祭りカフェ

その他

# 関西ハーモニカ連盟規約変更（案）

		現 行
規約変更日		(1)2012年2月11日 総会 理事の職務変更時
第3章 会員	第5条 会員  (会員権利の制限)	1. 本連盟は、ハーモニカを愛好する個人会員（関西2府4県に在住する者及び当地域から隣接する地域に転居した会員）と地域外個人会員（前記地域以外の者）及び賛助会員によって構成される。  2. 前記の地域外個人会員は第4章、第9条（役員の選任）の役員に選任される権利を持たない。  3. 前記の地域外個人会員は第5章、第11条（会議）会議を傍聴することはできるが、議決権はないものとする。  5. 本連盟の会員資格等は、継承できない。ただし、会員本人が死亡した場合はその親族に継承することができる。
第5章 会議	第11条 会議	4. 規約の改正は、総会出席者の2/3以上の賛成により議決される。
第6章 会計	第16条 会費	本連盟の年会費は次の通りとする。 個人会員・地域外個人会員 年額 5,000円 賛助会員 年額 10,000円
	第17条 入会金	本連盟の入会金は 1,000円とする。
第8章 弔慰金	第21条 弔慰金	3年以上会員であった者で、当年度会費を納入している者が死亡したときは、弔慰金として 5,000円を贈る。

## 参 考

## 会議と構成員

	総会	常任理事会	部局長会
会長	○	○	○
理事長・副理事長	○	○	○
部長・局長	○	○	○
常任理事	○	○	×
理事	○	×	×
会計監査	○	×	×
個人会員	○	×	×
地域外会員	×	×	×
顧問	○	◇	◇

◇＝出席して意見を述べる事ができる。決議には参加できない。  
 ×＝傍聴することができる。求められた場合 意見を述べる事ができる。  
 決議には参加できない。

備 考	改 正 案												
	(1)2013年2月11日 総会 団体会員・準会員制度												
団体会員(5名以上)、準会員 新設	<p>本連盟は、ハーモニカを愛好する個人会員(関西2府4県に在住する者及び当地域から隣接する地域に転居した会員)・<u>団体会員(5名以上 代表者は 個人会員または団体会員に限る)・準会員(30歳未満の者)</u>と地域外個人会員(前記地域以外の者)及び賛助会員によって構成される。</p> <p>2. <u>前記の団体会員・準会員及び地域外個人会員等は第4章、第9条(役員の選任)の役員に選任される権利を持たない</u></p> <p>3. <u>前記個人会員と団体会員代表者は総会の議決権を有する。代表者以外の団体会員・準会員及び地域外個人会員等は第5章、第11条(会議)会議を傍聴することはできるが、議決権はないものとする。</u></p> <p>5. 本連盟の会員資格等は、継承できない。 ただし、会員本人が死亡した場合はその親族に継承することができる。 また、<u>団体会員代表者を変更する時は 速やかに 変更届けを提出し、資格等を継承できる。</u></p>												
	4. <u>規約の改正は、総会議決権を有する総会出席者の2/3以上の賛成により議決される。</u>												
	<p>本連盟の年会費は次の通りとする。</p> <table border="0"> <tr> <td>個人会員・地域外個人会員</td> <td>年額</td> <td>5,000円</td> </tr> <tr> <td>団体会員</td> <td>1名当り 年額</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>準会員</td> <td>年額</td> <td>1,000円</td> </tr> <tr> <td>賛助会員</td> <td>年額</td> <td>10,000円</td> </tr> </table>	個人会員・地域外個人会員	年額	5,000円	団体会員	1名当り 年額	1,000円	準会員	年額	1,000円	賛助会員	年額	10,000円
個人会員・地域外個人会員	年額	5,000円											
団体会員	1名当り 年額	1,000円											
準会員	年額	1,000円											
賛助会員	年額	10,000円											
	本連盟の入会金は個人会員・準会員・団体会員(団体単位)とも1,000円とする。												
	3年以上個人会員であった者で、当年度会費を納入している者が死亡したときは、弔慰金として 5,000円を贈る。												

会議と構成員

	総会	常任理事会	部局長会
会長	○	○	○
理事長・副理事長	○	○	○
部長・局長	○	○	○
常任理事	○	○	×
理事	○	×	×
会計監査	○	×	×
個人会員	○	×	×
団体会員の代表者	○	×	×
その他の団体会員	◇	×	×
準会員	◇	×	×
地域外会員	×	×	×
顧問	○	◇	◇

◇=出席して意見を述べる事ができる。決議には参加できない。  
 ×=傍聴することができる。求められた場合 意見を述べる事ができる。  
 決議には参加できない。

# 2012年度第9回 西日本ハーモニカコンテスト

## 第9回 西日本ハーモニカコンテスト 報告

事業部長 梁木 進

第9回西日本ハーモニカコンテストが2012年8月25日大阪府堺市の「サンスクエア堺」で行われた。2年毎に行われきたが毎年出演者が増えて今年からはテープによる予選が行われた。選び抜かれた30組がこの決戦ライブに臨んだが非常に高いレベルでの戦いであった。一人100点満点として平均80点以上が金賞、70点以上が銀賞、60点以上が銅賞という目安を付けて参加者には実態の分か

りやすいコンテストであったと思う。表彰式では上位3位まで表彰された事は今まで通りであったが1位でも金賞1位、銀賞1位、金賞3位というふう

に同じ1位でも金、銀、銅の区別を付けた。

審査にはかなり時間をかけて審議されたがわずかの点差で入賞出来なかった人は誠に残念であるが次回また挑戦をして頂きたい。めでたく入賞をされた人は今後なおも上を目指して頑張ってください。このコンテストの3週間前に第9回のアジア太平洋ハーモニカコンテストがマレーシアで行われた。アジア大会は西日本ハーモニカコンテストと平行して2年に一度行われ今回も第9回迎える。アジア大会のある年は西日本ハーモニカコンテストもあるという事である。西日本ハーモニカコンテストのレベルもアジア大会のレベルと同じ高いレベルでの審査が行われたことをご報告申し上げます。

このコンテストに非常に多くの人に関心をもって来場されたと思う。

400席はほぼ満席であった。みなさんのご協力ありがとうございます。

今回は初めて予選が行われたが、複音ソロ以外の出演が前回と比べて

少なかった。特

に小アンサン

ブルと大アンサン

ブルの出演が

少ない。おそ

らく録音の設

備が無いとい

う問題からで

あろう。確かに

大アンサンブルは

録音出来ても音のバラ

ンスを考えると審査も難しい

かもしれない。そしてクロマチックハーモニカ

と複音ハーモニカが同じ部門での争いにはかなり無理があった様に感じた。今後これ等の問題を良い方向に出来るように委員会の方で話し合

いをし、複音ハーモニカの部門をもっと充実させたい考えである。

結果発表は関西ハーモニカ連盟のホームページでもご覧頂けますが、次頁の通りであります。



2012年度 第9回 西日本ハーモニカコンテスト 順位表

2012年度 第9回 西日本ハーモニカコンテスト 順位表			
第1部門		ジュニア・ソロ	
氏名	曲名	合計	順位
1 竹村 紫花	火祭りの踊り	340	金賞 1位
第3部門		クロマチック・ソロ(クラシック)	
氏名	曲名	合計	順位
1 竹内 海人	うみびと	296	銀賞
2 錦織 のり子	Jacaranda	328	金賞 1位
3 岸元 彩	トレド	329	金賞 1位
4 川戸 慎二郎	アンプロンプチュ	263	銅賞
5 平松 芳美	マラゲニヤ	297	銀賞 3位
第4部門		クロマチック・ソロ(ジャズ・ポピュラー)	
氏名	曲名	合計	順位
1 池田 恵美	アゲハ蝶	302	銀賞 3位
2 竹内 海人	情熱大陸	343	金賞 1位
3 山森 ふさ子	哀愁のカサブランカ	299	銀賞
4 李 寿栄(り・すよん)	Fantasy(宇宙のファンタジー)	315	銀賞 2位
5 木原 恵	いそしぎ	274	銅賞
第5部門		複音・ソロ(トレモロ・オクターブ)	
氏名	曲名	合計	順位
1 坂田 利雄	村祭・野花	304	銀賞
2 角野 まゆみ	ハンガリアン・ダンス(第5番)	292	銀賞
3 絹本 雅祥	荒城の月幻想的変奏曲	316	銀賞 2位
4 源馬 恵子	荒城の月幻想的変奏曲	310	銀賞
5 高桑 國雄	荒城の月幻想的変奏曲	275	銅賞
6 大平 佳子	青葉の笛幻想曲	292	銀賞
7 上垣 博子	出船夜想曲	311	銀賞
8 丸山 茂生	宵待草	305	銀賞
9 尾崎 雄三	行商人	314	銀賞 3位
10 片山 良一	さくらのワルツ	274	銅賞
11 宮下 れい子	青葉の笛幻想曲	307	銀賞
12 作田 嘉余子	出船夜想曲	331	金賞 1位
第6部門		デュエット	
氏名	曲名	合計	順位
1 こっころ	アルルの女よりアダージェット・カリヨン	284	銀賞 3位
2 ミカデモニカ	作品No.74よりデュエットNo.2	313	銀賞 2位
3 ウッココ	影と光の中で	317	銀賞 1位
第7部門		小アンサンブル	
氏名	曲名	合計	順位
1 ポコアポコ	フニクリ フニクラ	282	銀賞 3位
2 IKOMAIはもり隊	百万本のバラ	270	銅賞
3 ハミングバース・カルテット	快楽的流浪者	271	銅賞
第9部門		フリー・ソロ	
氏名	曲名	合計	順位
1 大石喜一郎	メモリーズ オブ ユー	252	銅賞

## 人生の宝物

クロマチックハーモニカクラシック部門優勝  
錦織のり子

私がクロマチックハーモニカに出会ったのはハーモニカの種類を間違えて購入したことがきっかけでした。

ある夕暮れ、一人暮らしの部屋にどこからか聞こえる切ない音色。私も吹いてみたい、とすぐに楽器店へ行ったのです。そこでレバーのある見たことのない形のハーモニカを見つけました。ハーモニカに種類があることも知らず、また店員さんが「あなたの探しているのはたぶん複音ですよ。」とアドバイスしてくれたにも関わらず、「レバーのあるハーモニカってカッコいい！」と買ったことを思い出します。当時の私は『ハーモニカ』やし、同じようなモンやろ」こう考えたのですが無知とは恐ろしいことです。

さて、ハーモニカを購入してからハーモニカに種類があることを知り、初めは独学で練習を始めましたが、やはり難しく先生方に教を乞うようになりました。途中、数年のブランクはありましたが復帰し、少しずつ楽器にも慣れ、ひよんなことから演奏活動をするようになりました。

お客さんを前にしての演奏はとても楽しかったです。褒めてくださる方や共演するプレイヤー…たくさんのお会いがあり世界が広がりました。でもそれに伴って自分も勉強していくうちに「私はハーモニカの希少性に乗かって、基礎も無いのにイイ気になって演奏しているだけではないか」と行き詰まりを感じるようになりました。思い悩んだ末、もう一度ゼロからやり直すつもりでコンクールに挑戦し始めたのです。奏法も変えた為、今までできていたことが急にできなくなり、もどかしさを感じたこともありました。

そして今回、3回目のチャレンジで1位を頂くことができました。未だ信じられず夢見る心地です。今まで指導して下さった先生方に心から感謝申し上げます。

私にとってハーモニカは既に単なる趣味ではなく人生の宝物です。音楽への扉を開いてくれた銀の鍵だと思っています。

私にはこの大好きな楽器を大勢の人に知ってもらいたい、という願があります。今回頂いた優勝者の名に恥じぬよう、もっと自分の音を磨いてステージで演奏し、楽器の素晴らしさを伝えられる者になりたいです。

末尾になりましたが、西日本コンテストを開



催して下さった関西ハーモニカ連盟の皆様、審査員の先生方に御礼申し上げます。ありがとうございました。

## 第9回西日本ハーモニカコンテストが終わり

ジュニア・ソロ部門優勝 竹村 紫花

2年前の「第8回西日本ハーモニカコンテスト」に初めて出場したとき、私は小学校3年生でした。コンテスト当日、家族から「入賞できなくてもいいから、一生懸命吹いてきいや!」と言われて元気に演奏しました。その結果第3位に選ばれ、とてもうれしかったことを覚えています。「次のコンテストでは優勝できたらいいなあ」と思うようになりました。

今回のコンテストでは、ジュニア・ソロ部門の出演が一人だったのですが、きれいな広いコンサート会場で、大勢の人の前で演奏することや、審査の先生方に評価していただけることは、これからの自分のためになると思い、コンテストでの優勝を目指してがんばりました。

「火祭りの踊り」は表現が難しく、「悪霊払い」というイメージで練習し挑戦しました。

結果、金賞(1位)という評価をいただき、本当にうれしかったです。

ハーモニカとの出会いは、4歳のとき、おもちゃの太鼓をたたいて遊んでいた私が、おばあちゃんに「太鼓が上手になりたいなあ」と相談したところ、「夙川に打楽器の先生を知っているから」と、おばあちゃんに連れられて、太鼓を習うために小林由美子先生の教室へ行ったことがきっかけでした。

小林先生から、「まずピアノから始めることが望ましい」と勧められ、4歳の秋頃から遊びながらピアノを習い始めました。

ピアノを習っているうちに、いつの間にかヤマハの教育用ハーモニカで童謡を吹き始め、気が付くとクロマチック・ハーモニカを持つようになり、「荒城の月」「箱根の山」の演奏に始まり、現在はトミーライリーの「セレナーデ」を独奏するために練習中です。難しい奏法が入っていますが、ハーモニカの音色っていいなあ、と、あ

らためて感じています。

小林先生から、ハーモニカの楽しさと素晴らしさを学びました。本当にありがとうございました。これからも、もっときれいな音色が出せるように、がんばっていきます。

## 「デュエットの醍醐味

デュエット部門優勝 ウコッコ 池田恵美

第9回西日本ハーモニカコンテスト、デュエット部門で第1位を獲得ことができ、大変嬉しく達成感で胸がいっぱいです。

山森先生とデュエットを組ませて頂いて6年になります。最初は、自分のパートを吹くのに必死でした。

デュエットで一番難しいのは、音色、リズムもそうですが、二人の呼吸を合わせて、この瞬間、相手はどう吹こうと思っているのかを、互いの全身から感じとることです。ステージに立てば、会場の雰囲気、緊張、一人一人の責任感など、瞬間にいろいろ思ってしまう、実力を発揮できなくなる恐怖もあります。

でも、そんな時「一人ではない、支え合うパートナーがいる」と思うと、少しずつ緊張も和らぎ、演奏に集中できます。

私は、デュエットで、セカンドを担当しています。ファーストのメロディーが、私のハーモニカの音で消えてはいないか、ちゃんとハーモニカを奏でられているか、今、どんな感情で、盛り上がる所、静かに演奏する所、相手の気持ちを感じて吹くという事を常々頭におきながら演奏しています。パーフェクトに演奏できたら、最高ですが、ときたまステージには魔物が住んでいて、普段は、したことがないようなミスの本番でしてしまうこともあります。

そんな時も助けてもらえるパートナーがいるということは、本当に心強いです。

二人で1曲を仕上げる喜び、それは、音を合わせる以前に、心を合わせることで、素晴らしい体験をさせてもらえました。

応援して頂いた皆様、本当にありがとうございました

※次ページに続く



いました。これからもご声援よろしくお願い致します。

## 優勝の感動と感謝を忘れずに

ジャズポップス部門優勝 竹内海人

僕はクロマチックハーモニカの前に、複音ハーモニカを白鳥先生に習っていました。

ある日、白鳥先生が「時間があつたらぜひ行ってみなさい」と僕に一枚のチラシを下さいました。

それが、今僕の師事する徳永先生のコンサートの案内でした。僕はその時クロマチックハーモニカの存在を知らずにいました。ハーモニカにも種類があるんだ。僕は好奇心いっぱいコンサートに向かいました。それが僕のクロマチックとの出会いです。

初めて聴いたクロマチックハーモニカの音色に魅了されこのハーモニカを吹いてみたい！そんな気持ちになりました。

白鳥先生に緊張しながらその思いを打ち明けると先生は、満面の笑顔で「クロマチックハーモニカも複音ハーモニカと同じくらい魅力的だから自分がやりたいと思った時はチャンスだから頑張ってみなさい。」と言って下さいました。

クロマチックハーモニカを始めて6年になります。今回西日本ハーモニカコンテストのジャズポップス部門で優勝をいただくことができ本

当に嬉しく思っています。

白鳥先生がくれた徳永先生との出会い。僕は2人の先生に感謝の気持ちでいっぱいです。

西日本ハーモニカコンテストでの優勝の感動と感謝を忘れず、徳永先生のクロマチックハーモニカの音色に少しでも近づけるように一生懸命頑張っていきたいと思っています。

ありがとうございました。

## 継続は力なり

クロマチックハーモニカクラシック部門優勝 岸元 彩

小林先生がよくおっしゃる言葉です。私はもともと4歳からピアノを習っていました。小学生のとき、先生が発表会でハーモニカを吹いているのを見て、かっこいい！と思い、習い始めました。

今年は大学受験もあって、勉強とコンクールの練習との両立が思ったよりも大変でした。いつも失敗するところが、練習不足で本番でもやっぱりミスしてしまった部分もありました。

今回のトレドという曲は、細かい音が多く、私にとってとても難しかったです。どちらかというと迫力のある曲なので、肺活量が足りず息が続かないのが苦勞しました。全体の曲の流れを大事にしたかったので、鋭い音や軽やかな音など、音色には気をつけたのですが、なかなか



うまくいきませんでした。

通う大学によっては、ハーモニカを続けられないので、たくさんの方の前で演奏できるのがこの日で最後かもしれないという変な緊張があったのですが、ロビーなどで会ったたくさんの方に頑張ってねなどと声をかけてもらったりして気持ちが少し緩みました。そして本番で吹き始めるときにはいい緊張感に変わっていて、ミスはしてしまったけど自分的には楽しかったです。富田先生の伴奏は、私が大コケしても何とかしてくれるというぐらい安心できるので、何の心配もなく、とても気持ちよく演奏ができました。なので今回1位をとれたことは本当に嬉しかったし、続けたいという気持ちももっと強まりました。今は勉強を頑張って受験が終わってからまたやり始めたいと思います。

次の目標は、いつになるかわからないけど、FIHに出て優勝することです。前にこのコンクールでは3位でした。1位をとることは絶対に簡単なことではないし、順位が全てではないけど、このままでは悔しいのでリベンジしたいです。それに高い目標を作ることでさらに頑張れるからです。あとは、ただ楽譜を棒読みするような演奏じゃなくて、クリアな音で、聴いてくれている人に「何かいいな」と思ってもらえるような演奏ができるようになりたいです！

## 西日本ハーモニカコンテストに 参加して

複音・ソロ部門優勝 作田 嘉余子

西日本ハーモニカコンテストに関わって下さいました全ての方々に感謝、御礼申し上げます。何かと本当にありがとうございました。

まずはコンテストとのご縁をお話させて下さい。関西ハーモニカ連盟の方々と東京でのイベントでお目にかかった時に、「申し込みまでなんとか間に合うから宮崎に帰ったら西日本コンテストに申し込んで。」とコンテストとは無縁だった私にお声をかけて下さいました。

それから関西や故郷広島の方々との交流が始まり、大変嬉しく思っています。

関西出身の母に育てられ学生時代も関西で過ごした広島県出身の私にとって、関西弁は大変馴染みがあります。気さくな皆様の温かい雰囲気は、コンテストでの緊張を和ませて下さいました。それが功を奏したのか、金賞1位を頂き、今でも信じられません。

私は学校の現場から消えてしまったこの庶民的なハーモニカを子どもたちに伝えていきたいと常々思っています。以前小学校でハーモニカを吹かせて頂き、子どもたちが沢山のお手紙や絵を素敵な文集にして届けてくれました。

ハーモニカがご縁で、子どもたちからの心のこもった手作り文集はどんなに嬉しかったことか。その中に「コンクールで優勝して戻って来て下さい」と書かれた文章がありました。コンクールの事を話題にした訳ではありませんが、子どもたちが願ってくれた、それを実現出来た事は何事にも換え難い喜びです。

子どもたちをはじめ、人々とのコミュニケーションに一役も二役も買ってくれるハーモニカに心から感謝しています。これからももっとと精進して、いい音、音色、音楽を皆様にお届けできるよう、ハーモニカという楽器をより伝えていけるようになりたいと思っています。

今後とも何卒よろしくお願い致します。

最後に余談を一つ。「表彰式の時に優勝者だけ白い封筒をもらってたけど、あれは金一封でも入ってたの？」と聞かれました。いえいえ何の事はない、この原稿の依頼文でした(笑)。悪しからず。



8月25日の  
第9回 西日本ハーモニカコンテスト  
がDVD・CDに。

詳しくは本誌 55 ページをご覧ください。

## 「第23回関西ハーモニカ祭り」を終えて

事業部長 梁木 進

2012年10月27・28日の2日、「第23回関西ハーモニカ祭り」を神戸六甲アイランド「神戸ファッション美術館オルビスホール」で開催致しました。

2日間の出演者はソロが56人、アンサンブルが82組となり、延べ16時間の演奏会で、ソロは一人1曲、アンサンブルは一組2曲、実に凡そ220曲が演奏されました。

日頃一生懸命練習されてきた約1,000名ものハーモニカ愛好者によってこの220曲が演奏されたことを考えれば、この行事が皆様のハーモニカライフの支えの一つになっているのではないかとの思いを強く致しました。

休憩時間なしの演奏会にもかかわらず、27日は30分、28日は60分の遅れとなり、出演者はじめ観客の皆様にはご迷惑をお掛け致しました。反省すべき点と心得ています。

また、朝の早い時間帯での演奏やプログラム終番近くで演奏された出演者、そして最後まで演奏を聴いてくださった観客の方々、本当にありがとうございました。

会場の申し込み・下見と事前打ち合わせ、プログラム作成、演奏機器の調整、そして当日の運営と舞台裏作業などで、スタッフ一同、皆様にこの伝統的行事を満足して頂くべく最善を尽くしていますが、中にはプログラムでの誤記や演奏の順番などでご不満の方もおられたと思いますが、「ハモ祭り2日堪能しました。ご尽力に感謝致します」とのソロ演奏出演の方からのうれしいコメントも頂いています。

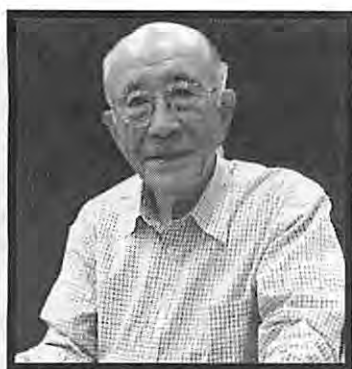


最後になりましたが、28日にゲスト出演頂き会場を盛り上げて頂いた第9回西日本ハーモニカコンテスト優勝者の3名の方には心からお礼申し上げます。

また、後援・協賛をして頂いた全日本ハーモニカ連盟、日本ハーモニカ芸術協会、ハーモニカ振興会、(株)トンボ楽器製作所、鈴木楽器販売(株)大阪支店、三木楽器心齋橋店、(株)全音楽譜出版社、(株)モリダイヤ楽器の皆様にもありがとうございました。

「第24回関西ハーモニカ祭り」は2013年10月12・13日、豊中アクア文化センターでの開催が決定しています。皆様のカレンダーにマークしておいて下さい。





## 西村敏也さんの死を悼む

村上 浩一



平成24年10月24日(水)夜8時30分、音楽教室から帰宅したところ、西村さんのご子息から留守番電話が入っており、10月21日(日)午後4時45分逝去、10月23日(火)に家族葬を行ったということで驚きました。

西村さんとの初めての出会いは、平成16年1月、三宮の山下ピアノ社音楽教室で、ソロを習うため入会して来られた時でした。同教室は、平成19年退会するまでの3年間、それは熱心で、主として須磨の別宅で、朝から夕方まで約6時間練習していると聞きました。

そのため、ハーモニカの腕がメキメキとあがり、平成17年6月神戸文化ホールで開催された日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会主催の定期演奏会には、ソロで出演し、その後、毎年行われるハーモニカ祭りもすべて出演、また、海外でのコンテストツアーにも積極的に参加し入賞するなど、本当にハーモニカ人生に打ち込んでおられたことが印象に残っております。

関西ハーモニカ連盟は平成17年7月入会、平成19年には理事、平成20年には常任理事として、事業部補佐の仕事を担当、ハーモニカ祭り、交流旅行、西日本ハーモニカコンテストの開催に積極的にたずさわって来られました。

また、関西ハーモニカ・ポップス合奏団には、平成18年1月入団、平成22年までの定期演奏会、また、友の会のコンサートにもすべて出演されました。

一方、西村さんはスポーツマンで、テニス、ゴルフは毎月定例的にやっておられ、私には健康そのものに見えていました。

ただ、肝臓の数値が高いため、医師にばかり、お酒もやめて、健康管理に努めておられました。

平成23年6月には、韓国釜山慶南ハーモニカ同好会との交流旅行に参加、海外旅行はじめての小生には、行きも帰りも全部サポートをいただき、観光と演奏会など本当に楽しい日々を過ごしたことは、西村さんのきめ細かい心くばりに感謝、今でも強烈に印象に残っております。

昨年7月、精密検査の結果、新たな病巣が判明し、いろいろと最新の治療が行われて、本人も頑張っておられることと思っておりましたが、突然の訃報で、ただただ驚きと悲しみでいっぱいです。

本当に惜しい方を失い残念としかいいようがありません。享年77歳でした。どうか安らかに眠りくださいませ。

合掌

# 178名の参加で盛大に開催 関西ハーモニカ連盟合宿交流講習会

吉村 則次



2012年7月号会報p6～7で事業部から案内された掲題交流講習会は、宿泊参加者（韓国からの特別参加者男3名女3名の計6名を含め）56名、初日の日帰り参加者37名、2日目の日帰り参加者29名、延べ参加者数178名、一日平均参加者数89名で、予定どおり2012年9月29～30日、新大阪駅近くのココプラザ（講習会）及び新大阪ユースホテル（宿泊、食事、コンサート、パーティ等）で盛大に開催された。この数字は、事業部長から発表の、事前に申し込んだ方のみ数であり、これ以外に、当日予約なしに来られた方、及び2日目のコンサートを聞くためだけに予約なしに来られた方もおられたので、実際の参加者数は、これより多かったと思われる。

また、東京から当連盟の特別顧問の斎藤寿孝氏、浜松から鈴木楽器製作所2名、東京からトンボ楽器製作所2名も参加されて、講習を担当されていた。

前回（2010年8月28-29日、森やかの郷“いよやかなのさと”で開催）のときは、私にとっては初日が教室と重なり、2日目のみの参加希望であったが、2日目はマイカー以外の交通手段がないということで結局参加を断念したが、今回は9月の第5土曜日第5日曜日ということで教室とのダブりがなく、開催場所も大阪市のJR新大阪の近くと、絶好のロケーションなので、喜んで参加させていた

だきました。

2日間に亘り、講習会12個、コンサート2回、食事4回があり、実に有意義に過ごさせていただきました。

以下、私が参加した講習及びコンサートについて、感想を述べさせていただきます。

## 鈴木楽器による複音ハーモニカの調律と修理

9月9日の当連盟主催の同じテーマの研修会に出席したばかり（別ページに私の感想を記載しました）で、今回も同じ鈴木楽器だったので、二番煎じかなと思っていたが、今回は、講師が9月9日の研修会の講師であった竹森雅裕氏ではなく、佐久間氏という方だったので、当然共通点もあったが内容もやや異なり、その点で参加の意義があった。質問もしたかったが、時間不足で残念。

なお、自分が使っている楽器のブランドのメーカーの講習を受けたいためか、同時間に、隣の部屋で進行していたトンボ楽器製作所による講習にも、多くの参加者を集めていました。クロマチックの私としては、鈴木もトンボも複音であれば「調律と修理」に関しては同じではないかと思いますが、そうではないのですね。

## クロマチックハーモニカで「上を向いて歩こう」

この講習には、私が講師を勤めさせていただき

ました。

事業部長には、テーマの問い合わせがあったときに「クロマチック・ハーモニカで「上を向いて歩こう」をG調で吹こう」と通知したはずだが、募集時には、スペースの関係からか「G調」が抜けていたため、受講者はどのキーで事前練習をすればいいのか混乱されたか、あるいはC調で練習して来られた方もあった様子。

事前申込者12名に対し、1人欠席、予約なしの当日申し込み者2名、これに韓国からのキム・ビョンソップさん、リ・テ・ウンさんの2名を加え、15名の参加があった。申し込み締め切りまでは、申込者が少なく、この講習が廃止になるのではないかと心配もしていたが、多くの方がクロマチックに興味を持っておられ、参加されたことが先ず嬉しく思いました。

講習の始めに、受講者各人に、軽くクロマチック経験を問い合わせたところ、クロマチックを本格的にやっておられる方は少なく、多くの方が「クロマチックのことを知りたい」「現在複音をやっているがクロマチックもやってもいいかな」というレベルであったので、クロマチックの基本を解説して、「上を向いて歩こう」は、先ずC調で練習し、その後G調に移ろうとスタートしました。

ちなみに、坂本九ちゃんが歌っているのがGであり、出版されている全部の楽譜がGで書かれているので、当然、クロマチックでやる場合はGでやるのが自然に考えていましたが、受講者のレベルを知って、短い2時間ではGは無理と判断し、練習はCに集中しました。幸い楽譜はGとC両方のものを準備し、当日渡しておりました。

楽譜には、数字譜も穴番号も書き入れておりませんでした。4小節単位に区切って練習したところ、受講者は非常にスムーズに短時間に習得してくれて、翌日1時からのコンサートには韓国からのお二人を含め(日帰り参加のかたで日曜日は不参加の方を除き)12人で多くの聴衆の前で、カラオケ伴奏を使って、立派に演奏をしてくれました。

### キム・ビョンソップさんによる「韓国の伝統的なリズムとハーモニカ演奏表現」

この講習の講師は外国からの方なので、興味

津々で多くの参加者を集めると思っていましたが、村上博昭、村上浩一、吹上晴彦という立派な面々の複音の講習と同じ時間だったので、そちらのほうに「お客さん」を取られ、広い部屋にも係わらず、期待したようには参加者が集まりませんでした。

内容は、前半は、「韓国の伝統長短(チャンダン)とハーモニカ演奏表現」というテーマで、韓国の「クッコリ」、「セマチゴ」、「チャジンモリ」という3つの韓国の伝統長短(チャンダン)＝リズム＝を教えてもらいました。西洋のリズムとは異なり、面白く、むずかしく、だからこそ楽しく思いました。セマチ長短(チャンダン)を使った「トラジ(桔梗)打令」(日本で言う、いわゆるトラジトラジ)を練習し、キム・ビョンソップさんのギター伴奏で演奏して、楽しく過ごしました。(録音あり)



釜山のキム・ビョンソップさんによる「韓国のリズム」の講習

後半は、事前にはテーマにはなっていないのですが、腹式呼吸について、その方法を非常に詳しく教えていただき、私にとっては前半より大きな興味があり、有益な講習でした。

世間に「腹式呼吸」とよく言われるが、キム・ビョンソップさんによると、これは腹を膨らますのではなく、結論としては「胴式呼吸」といったほうが適切と言っているくらいのもので、背中の腰骨の上の筋肉を使い、胴全体を太くする、腹を前面に突き出すのではなく、胴全体をパイプと考え、胴を後ろの方向にも大きくする、ということをお教えいただきました。

この講習は、当然、韓国語(ハングル)で行われましたが、井上朋子さんという同行した通訳さんがついていたので、よく理解できました。

ちなみに、同氏は、ハーモニカも吹かれますが、もともと声楽の専門で、2日目の午後のコンサ-

トでも「焼き栗打令」の中で歌を歌われましたが、それを聞かれた方は、マイクを必要としない音量の大きさ、声の良さに感動されたことと思います。

## 2回の充実したコンサート、 素晴らしい韓国3人のオブリビオン

### ①吹きまくり大会

初日の夕方、食堂で、参加者全員で、参加者の一人である小野浩子さんのピアノ伴奏で、実に数十曲いや約100曲、参加者全員で、文字どおり吹きまくり、楽しく過ごし、最後は、例の「炭坑節（月が出た出た）」と「マイムマイム」を踊って締めくくりました。

### ②交流コンサート

台風接近のため、午前の講習時間を短縮し、コンサートは開始時刻を繰り上げて開催されましたが、申込者が多く、辞退者もあったにもかかわらず時間不足となり、講師代表としての村上浩一さんの演奏を除き「講師演奏」が割愛されたのは、講師の一人としても残念であった。



キム・ピョンソップさんとリ・テ・ウンさんの複音による「オブリビオン」

しかし、韓国からの方のピアノ演奏、キム・ピョンソップ氏とリ・テ・ウン氏の複音と、ピアノのカンヒュー・スック女史のピアノ伴奏による、ピアソラの「オブリビオン」と、韓国の面白いリズムの、ピョンソップさんの歌唱を含めた「焼き栗打令」が聞けたのは十分に値打ちがあった（録音あり）。「オブリビオン」は、当然クロマチックと思っていたが、複音二人で演奏されました。我々日本の方も、このような曲を取り入れられたら、多くの興味を引くのではないかと思います。

台風接近のための時間不足のため、アンコー



ベトナムからの玉ちゃんも複音演奏 リー・テク・ウオンさん

ルにに応じていただくことができなかったのは残念だった。

### 複音が上手になる講習に人気

講習別の参加人数が、事業部から発表されると思いますが、私が参加したものは、いずれも他の講習より参加人数は少なかったようですが、どれも私にとっては「参加して本当に良かった」と思った講習でした。



キム・ソン・ヒョーさん

### ハーモニカ愛好者の親睦が達成された

この合宿交流講習会には、私の想像以上の多くの参加者が参加され、私にとっては初対面の方も多いように思われました。関西以外からの参加者もおられたようでした。いっしょに宿泊し、いっしょに食事をし、講習会に参加し、コンサートにもいっしょで、参加者相互の親睦も達成されたと思いました。



国際色豊かな懇親パーティー 韓国およびドイツからの方

私は、講師として、事前に参加者の名簿はいただいておりますが、それに住居地、連盟の会員かどうか分かっていたら、なお親しみが増して、より良かったかなと思います。参加者各人が、名札を着用したのは非常に良かったのですが、そこに住居地が加えられていたら、と思います。

この宿泊を含む合宿交流講習会を機に、参加者のうち連盟の会員でない方の入会を期待します。

### 台風から影響を受けた2日目の行事

なお、第2日目(9月30日)の夕方、講習会のコンサートが終了し解散する頃は、おりしも台風17号が近畿南部に上陸のときであり、雨と風がひどくなっていた。そのため自動車を利用されたかた以外は全員、風と横からの雨により下半身をずぶ濡れにして帰宅せざるを得なかったのは、ちょっと気の毒であった。遠方からの

参加者は、この講習会時間中、交通状況が常に気になっておられたことと思います。交通の制限等で、時間をかけて帰宅された方もあったと思う。

### 事業部さんご苦労さん

このような関西ハーモニカ連盟主催の交流講習会は、今回で2回目だが、開催は非常に大変なことと思う。

開催の計画、講師の選定、参加者募集、参加者への連絡、講師への連絡、会場の確保と連絡、部屋の割り当て、金銭の徴収と支払い、PAの準備、資料の作成、コンサートのプログラムの作成、宿泊先との連絡、懇親会と飲み物食べ物の手配等々、数限りない仕事があったことと思う。特に今回は、海外からの参加と交流があったので、その方との連絡、通訳の手配等の仕事も加わったものと思われる。

生半可なことでは到底できるものではない。

## 合宿研修会に韓国から参加された6名の方々からメールをいただきました。

梁木 進

この度は、合宿交流会にご招待くださり、本当にありがとうございました。ドイツ人の知人が同行することを事前にお伝えせず、大変失礼致しました。

関西ハーモニカ連盟の皆さんが、楽しそうにセミナーに参加されている様子を見てす

ばらしいと感じました。私の講習にも12人の方が来てくださり、感謝しております。

また、私たちのために夕食にキムチをご準備いただいたご配慮もありがとうございます。参加者全員と一緒にハーモニカを吹き歌を歌ってひとつになる姿は感激的でした。

10月1日に訪ねた大津のドラゴン7の方々からも心のこもった歓待を頂きました。



韓国からのお客様6名と通訳の井上朋子さん

幸せな思い出とともに、今年の秋の大阪旅行も無事終えることができあらためて皆様のお心遣いを嬉しく思っています。来年またお目にかかることを楽しみにしています。

ありがとうございました。皆さまにどうぞよろしくお伝えください。

ではお体にお気をつけて。

釜山 キム・ビョンソップより

## 第3回研修会を受講して 複音ハーモニカの簡単な調律法

2012年9月9日 理事 渡辺 晃志



70余名の会場一杯の受講者で熱気あふれる研修会でした。机ごとに2組の水の入ったプラスチックパッド・紙タオル・綿棒が用意され研修部の期待の大きさが伝わってきました。

吹上理事長の開講挨拶に続き、竹森雅裕講師（ハーモニカ振興会 株式会社鈴木楽器製作所）による『誰にでも出来る複音ハーモニカの簡単な調律法』がスタートしました。

講師開口一番。「調律は一日にして成らず!...メーカーに持ち込まれるハーモニカの多くは、“ハーモニカの洗浄”によって元の調子に戻ります。本日の研修は誰にでも出来るハーモニカの“分解”“洗浄”“組立”に重点を置いてお話しします。」でスタート。

以下、テキストに従って解説された内容の重要なこと・補足されたこと・筆者の気の付いたことを加え簡単に報告します。



### 組立

取り付けネジは径2ミリと細いので、締め付け前に左半回転して締め付ける。ネジ山のつぶれたものは、ネジ自身交換・リード側はナット止めとする。※ナット市販品あり。

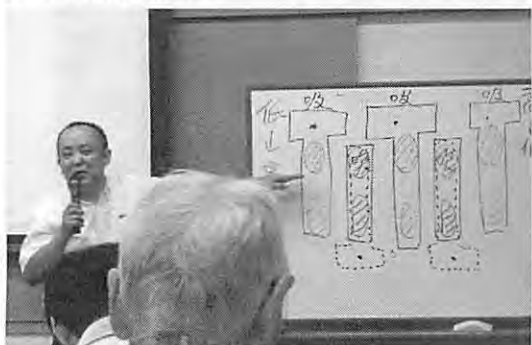
※カバーネジがビス・ナット式（トンボ）は、スズキの袋ナット式に交換出来るものがあります。

### 調律編

#### トレモロ

上下リードの音程差により、うなりのある美しい音を出すのが複音ハーモニカの特徴です。

音程差の低い方を基準側と呼び、高い方を波動側と呼びます。これまで、メーカー（トンボ・スズキ）により基準側が上下異なるように言われてきましたが、当日私が持参した岩崎ソロ（トンボ）とハミングW（スズキ）は共に基準は下側でした。講師曰く、基準側はメーカー・機種・製作年月（ロット）により異なるとの説に納得。ハーモニカ毎に基準側（音の低い方）を調べて調律開始となります。ハーモニ



### 洗浄編

#### 分解

ネジを無くさないこと。カバーネジとプレートネジの長さの違うものがあるので注意。

※リード止めネジ（50本 ¥525-）・カバーネジ・ナット（20セット ¥525-）が販売されています。

#### 洗浄（汚れを落とす）

野菜の洗剤を入れた60度位のお湯に30分浸した後、歯ブラシでリード方向にカシメピンからリー





カを左右違えて持つ方もありますので、基準側上下論は意味が無いとも聞きました。

### アゲミ

分解洗浄時リードに触って変形させることがあり、アゲミ調整が必要となります。もし異常が出たら、隣のリードを見てプレートとリードの間隔を調整します。リードを何枚かつぶすつもりでヘラの当て方を体得した後、アゲミの調整にかかって下さい。変形させないようにリードに触らないことが一番です。

### 調律

基準側を吹いてチューナー中央部に針を合わせます。全体に左を指すようでしたら、CALを1メモリ下げます(441→440)。波動側はプラスに振れますので、この振れを5セント以内に調整します。振れが5セント以上の時はカシメ側をキサゲで削り音を低くします。振れが基準値に近すぎますとトレモロが生じませんのでリード先端を削り音を高くします。吹く音と吸う音でリードの先端は逆になります。

### 所感

近年アンサンブル愛好者が増え、聴衆を魅了する



音を求めて、ハーモニカ調律の必要性が高まっています。時宜を得た研修会で、今年のハーモニカ祭りは一段と澄んだ音が響き渡ると思います。

最後に講師曰く『名人のハーモニカを調律する機会がある。どなたのハーモニカも非常にきれいで汚れが無い!! …観察すると、ペットボトルを手近においてしばしば水を飲んでいる(含んでいる)。これで唾液を薄めてハーモニカの汚れを防止しているようだ。ハーモニカ調律の極意があるとすれば…きれいな空気で吹く…この一語に尽きる。』



### 9月9日 第3回研修会報告

参加者：会員 38名 + 非会員 25名 = 63名

スタッフ：5名 + 講師 3名 = 8名

合計 71名

アンケート回答：18枚(無記名2)

内訳：	50才代	60才代	70才代	80才代
	2	3	9	2

内容：良…18名

### アンケート内容：

- ・今まで本を見てやっていたが、間違った削り方をしていた。まだまだ分からないことが多いのですが少しずつでも手掛けたいと今日のお話で思うようになりました。(80才代 女性)
- ・スクリーンに写して下さったので、後ろの方からでもよくわかった。(70才代 男性)
- ・最も苦手な調律の話でしたので大変良い勉強になりました。(80才代 男性)
- ・こういう説明をハーモニカ習い始めの時に知りたかった。わかりやすくてとてもよかったです。(70才代 女性)

# ハーモニカのリードの調律は、クロマチックと共通か

連盟主催研修会「複音ハーモニカの簡単な調律法」に出席して

吉村 則次

2012年9月9日、当連盟主催の研修会に出席させていただき、私にとって、大きな勉強となりました。講師は鈴木楽器販売の竹森雅裕さん。

私は、クロマチック・ハーモニカの生徒を83名（それらの方が持っているハーモニカの総本数は150本ぐらい？）を持っており、当然それらの方の持っているハーモニカの修理をやっています。それなら今回の「複音の簡単な調律法」の研修会に出なくてもいいのではないかと考える方がおられますが、それだからこそ出席して、リードの調律法を学びたいと思ったのです。

~~「へえっ」と感じ、感心したこと。~~

◎複音ハーモニカにおいては、各調ともリードのサイズ（スロットのサイズ）は同じで、音の高さは、リードの長さではなく、リードに錘（おもり）を付けて調節している。——ホーナーの12穴クロマチックでは、キーが異なれば、スロット（リードの穴）の長さも異なっています。すなわち、リードのサイズも異なっています。機種が異なれば、同じ高さの音でもリードの長さ、厚さ、形状が異なっています。幅は同じ。ホーナーでは3種類の流れのリードがある。

◎リードプレートの汚れ落としに、洗剤は使わないこと。白いものは塩分だから、落とす。黒いしみは油であるから、ほおっておく。気にしない。入れ歯洗浄剤ポリドントは、酸性なので使うことに賛成できない。——クロマチックの多くの方が、ポリドントを使われており、それは、被膜となり、表面にねばねばが残るので、リード及びバルブにも影響を与える危険があり、私も好ましくないと思っていました。

◎メガネの洗浄機（超音波）でハーモニカの汚れが落ちるかどうかは、分からない。超音波の振動なので、ネジがゆるむ危険がある。

◎トレモロは、耳でしか調整できない。メー

ターでは無理。——クロマチックではチューニング・メーターは必需品。

◎ヤスリよりもキシヤゲのほうが、あとが残らずに、いい。——私は小型のグラインダーを使っている。

◎リードの先は傷つけないように。——私は「場合によっては」、音を高く上げるとき、およびリードの先がスロットの壁に当たっていると疑われるときは、ほんの僅かですが、リードの先と角を削ることがあります。

◎スズキでは、リードは3回調律する。①はだかのとき、②ボディにとりつけて、③カバーをつけて。それぞれピッチが異なるそうです。

◎吹く音のリードは、穴に細くした割り箸を入れて、外からキシヤゲで削る。——クロマチックの場合は、「リードリフター」で中から外へ押し上げて、外から調律している。当然「反り」が異なってくるかも知れないので、あとで上げ身の調整が必要。クロマチックは、中側にもバルブが貼ってあるので、割り箸を入れると、そのバルブを壊してしまう。

◎「反り」は「弓なり」でなければならない。根元を曲げるのはよくない。

◎調律は経験しかない。——なるほど。クロマチックの場合は、一つの音に対して一つのリードなので、チューニング・メーターで調律できる。しかし、人により吹く息（と口の中の形、のどの形も）の形と強さが異なるので、チューニング・メーターで合わせても、人が吹けば5セントぐらいは上下する。究極は、他人に依頼せずに、吹く人が自分の息で吹いて調律する必要があると思う。

~~クロマチックは、チューニングに厳しい~~

クロマチックで合奏する場合は、複音と異なり、「うなり＝トレモロ」は、あってはならないことです。ある人のハーモニカがプラス5セントであり、ある人がマイナス5セントである場

合、両者で10セントの差となり、ユニゾン（同じ音で演奏すること）で音を出した場合、耳障りな「うなり」（トレモロ）が生じます。ですから、練習時には、ひどくない場合は見逃していても、人前で演奏しようとするときには、事前に調律が必要となります。複音のアンサンブルの場合は、少々トレモロの度合いやピッチが違っていても、全体として、いいトレモロサウンドが出るようです。複音では「トレモロの程度」については厳しくても、個々の楽器の「ピッチ」については、クロマチックに比べれば、ある程度「いい加減」でいいように感じられました。

クロマチックの場合、音の基準（ $a=440$ とか443とかいうもの）が、メーカーにより異なっているように思います。したがって異なるメーカーの楽器で合奏した場合、うなりを感じることがあります。ハーモニカは楽器の中で「その場では調律できない珍しい楽器」なので、一応ピッチを統一していただければ、と思います。大分前の話になりますが、ホーナーは、441と443の二通りのリードプレートを出しており（プレートに刻印がありました）、いっしょに演奏するバンド（金管楽器、木管楽器、ピアノ）の基準音により、私は使い分けをしていました。現在では一本になっているようです。

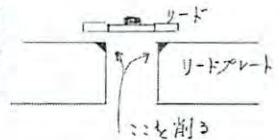
### スロットとリードの間隔は0.1mm

別の機会にいただいた、鈴木楽器製作所の「ハーモニカができるまで」というチラシによると、リードの材料となるリン青銅の長い板の厚さは、0.3mm、削られて完成されたリードの一番薄いところは、0.08mm、スロットとリードの大きさの「差」は、0.1mm以下（すなわち片方の間隔が0.05mm以下、両側で0.1mm以下ということか）とのこと。私は、間隔を調整するのに、0.04mmと0.05mmの「シックネス・ゲージ（厚みゲージ）」を使っています。

### スロットはVがいいのか

ある著名な外国の演奏者から、リードプレートのスロットの角は鋭角ではなく、V（ほんの少しだが、両方の角をとる）にしたほうが鳴り易い、

と聞いたことがあります。図参照。ご意見をお待ちします。



## ホーナーの修理 DVD を 見ることができます。

吉村 則次

前号 p24 で紹介した、ホーナーのクロマチックハーモニカの修理 DVD は、次の YouTube で見ることができます。これには修理 DVD のみならず、ハーモニカの演奏、アコーディオンの演奏等も入っています。無料 [www.youtube.com/user/HohnerHMI](http://www.youtube.com/user/HohnerHMI)

## 80 歳以上の方 6 人によるハーモニカ演奏

吉村 則次

2012 年 9 月 15 日、午前 10 時から堺市の市立女性センターで「高齢者（80 歳以上）によるピアノとハーモニカ演奏」と題するコンサートがあった。

演奏グループは、南風ハーモニカ、代表者木村直輝、指導者寺村安雄。

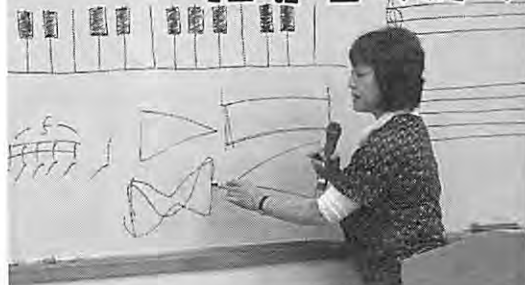
なんと、演奏者は、米田志げ子 93 歳、別所和子 90 歳、大田輝男 88 歳、木村直輝 87 歳、井上英代 85 歳、前田三男 81 歳の信じられない 6 人と、U-80 のかた 4 人。合計 10 人、プラス寺村安雄。11 人の年齢の合計は、900 歳を超えていたと思われる。

約 400 人の聴衆の前で、2 時間に亘り、合奏と講演とソロをされ、楽しませていただいた。

80 歳以上でも、ハーモニカに親しむことにより、あのように元気にいられる、ということを示していただき、そこに参加した方（多分多くは 60 歳以上）に勇気と元気を与えてくれた。

## 第4回研修会を受講して 指導者の為の音楽基礎知識

2012年11月4日 理事 渡辺 晃志



今期最後の研修会が、吹上理事長司会の元でスタートしました。

小林研修部長直々の研修とあって、タイトルも『指導者の為の音楽基礎知識』とハイレベルな講義を思わせるものとなっていました。『タイトルにこだわらない内容で進めます』との講師の一言でほっと安らいだ雰囲気が始まりました。

講義冒頭、部長自ら受講生の経歴などをアンケート聴取し、以後の講義内容に即座に反映されたのはさすがと思いました。

アンケート要旨は

- 1 ハーモニカの経験年数は  
1年以内? 3年以内?  
5年以内? 10年以上?
- 2 教室などで教えている方?
- 3 専門の音楽教育を受けた方?
- 4 ピアノなどの鍵盤楽器を弾ける方?
- 5 佐秀会楽典講習会に参加される方?
- 6 ハーモニカで演奏したい曲のジャンルは?  
クラシック ジャズ・ポピュラー  
童謡唱歌 歌謡曲 演歌  
その他(シャンソン・・・)
- 7 アンサンブル演奏の経験のある方?
- 8 アンサンブル演奏指導をしている方?
- 9 編曲をしている方?

回答は受講者の挙手によるもので結果は講師のみぞの知るところでしたが、アンケート結果を知りたいものと思いました。

音楽三要素の講義では、講師が大学で専攻された打楽器の厳しかった稽古風景が目には浮かび興味

深いものでした。

『リズムは音楽の命、拍感・拍子感・フレーズ感・リズム感すなわち感性が大事です。ハーモニカは呼吸によって音を出す楽器なのに息を感じさせる演奏が少ない。ハーモニカ祭りでのソロ・アンサンブル共にもっと息を大事にすれば聴き応えのある演奏になったのに』と、講評を交えて話されたのが印象に残りました。

アンサンブルの指導にも触れ、合奏を建築に例えて、まずバス・コードで土台を作り、各パートの役割をしっかりと理解させて、楽しさのわかる編曲(演奏)にすること。楽しさがなければ後継者(若

い演奏者)を育てることは難しいことを力説されました。ハーモニカをやったよかったという若い人(老人でも結構)沢山作って欲しいと、指導者を目指す受講者への言葉でもありました。



関西ハーモニカ連盟は佐秀会とは全く違う組織ですが、今回たまたま佐秀会楽典講座を目前にしていたので、講義内容に編曲法などを期待していました。講師もその点を少し加味されましたが、2時間ばかりの講義で話し尽くすことは困難で、『ひたすら沢山の例題をこなしてください!』と言い終えました。フアラット・シシャープをやっと脳裏に焼き付けることが出来た楽典初心者でした。

楽典の学習と理解には必ずピアノの鍵盤を座右に置くようにと言われましたので早速準備と思いましたが、ハーモニカを購入するように簡単には行かないぞと思案です。

唱歌「とんび」を使った実技指導では、最初強弱記号の無いもので演奏し、次に強弱記号をつけたものを演奏して、曲想が活き活きとよみがえって行く様を体験しました。

『ハーモニカ吹きに楽典?』とあまり強い認識をもっていませんでした。町内の小さなハーモニカ同好会に入っていますが、メンバーが楽しくハーモニカを吹き続けるには、少しは理屈がわからなければと勉強を始めました。来期の研修会を楽しみに第4回研修会の受講報告といたします。



### 11月4日 第4回研修会報告

参加者：会員 32名 + 非会員 12名 = 44名  
 スタッフ：6名 + 講師 1名 = 7名  
 合計 51名

アンケート回答：18枚（無記名3）

内訳：	40才代	50才代	60才代	70才代	80才代
	1	1	6	6	1

内容：良…18名

#### アンケート内容

- ・アンサンプルの指導を実際形式でいただき、よかったです。（60才代 女性）
- ・これからコードを勉強しようと思います。（60才代 女性）
- ・実際にハーモニカを使っでの講習があったのが、とてもよかった。ホワイトボードを使って、説明してくださったのでわかりやすかった。（70才代 男性）
- ・わかりやすく説明していただきました。メジャーコード、マイナーコードはまだまだ不十分な理解ですので、しっかり勉強したいと思います。（60才代 女性）
- ・指揮法！ 振り方、振られ方。曲の始め方、終わり方、指揮者のどこを見れば良いかを知りたい。（60才代 女性）

その他、「また小林由美子先生の研修してください」との希望が多くありました。

## 「スゴ腕ハーモニカ奏者 世界レベル演奏」 関西テレビ「よーいどん」に 徳永延生氏と岡直弥氏等出演

吉村 則次

8チャンネル、関西テレビの平日毎日午前9：55からの「よーいどん、隣の人間国宝さん」には、今まで多くのハーモニカ奏者が採りあげられている。最近では、もり・けん、村上浩一、北村サユリ、和谷篤樹等。いずれも本誌に写真とともに紹介済み。

### 8 関西テレビ

2012年11月

06(6314)9080

15日には、月亭八

9.55よーいどん 国宝さん  
 スゴ腕ハーモニカ奏者  
 世界レベル演奏&複雑  
 パツイチダンサーの恋

光（はちみつ）さ

んが地下鉄今里線

の新森古市駅近辺をぶらり歩きして、徳永延生氏（日本トップレベル、情熱の音色と紹介された）の家を訪問した。岡直弥さんと徳永さんの奥さんも登場。演奏も少し放映。





# ☆☆ ハーモニカカレンダー ☆☆

2012年11月17日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
12月22日	土	ふんぶんクリスマスコンサート(V) 武原直子、 (P) 萩原謠子、(H) もり・けん 12:00 ~ クリスマスランチ・飲物・プレゼント付 4000円	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 H・U・N 企画
12月22日	土	徳永延生 クリスマス・ライブ 13:00 2500円	コープこうべ生活文化センター2階ホール 問 078-431-5273 コープこうべ
12月23日	日	日本ハーモニカ芸術協会主催 第2回複音ハーモニカコンクール本選ライブ 13:00 前売り 1500円	東京 ニッショーホール 申し込み FAX 042-371-8840 田邊
12月25日	火	注連縄掛神事 お笑い神事 もり・けん ハーモニカ演奏 9:00 ~ 参道広場 ハンドベルと共演も。	東大阪・枚岡神社 問 072-981-4177
2013年 1月6日	日	クロマチック吹きまくり会	クレオ大阪中央 問 小林善隆 090-3725-4568
1月18日	金	もり・けん 光源寺コンサート 14:00 ~	大阪市平野区 光源寺 問 H・U・N 企画
1月19日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん、(P) 田中準子 12:00 ~ 昭和レトロランチ・飲物付 3500円	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 H・U・N 企画
1月20日	日	あつぎハーモニカコンサート 2013 13:00 2800円 当連盟特別顧問 徳永延生氏も演奏	厚木市文化会館大ホール 問 FAX 046-240-1099
1月21日	月	常任理事会	
2月8日	金	梅花女子大学生涯学習科公開講座 もり・けん 「童謡の大切さ」とハーモニカ演奏 13:00 ~ 14:30	梅花女子大学・生涯学習科 072-643-6221
2月11日	祝・月	連盟定時総会	西区 北京料理 徐園
2月25日	月	6月9日開催の日本ハーモニカ芸術協会関西支部 連合会コンサートの出場申し込み締め切り	
2月26日 ~3月5日	火~火	もり・けん 沖縄ツアー ※参加、ご同行ご相談ください	久高小中学校、浜川保育園 他 問 H・U・N 企画
3月3日	日	「寺村安雄」複音ハーモニカ演奏と解説 13:00 ~ 14:30 主催：堺自由の泉大学 無料	堺市立女性センター 問 072-223-0399
3月9日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん、(P) 田中準子 12:00 ~ 昭和レトロランチ・飲物付 3500円	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 H・U・N 企画
3月13日 ~20日	水~水	もり・けん モロッコツアー サハラ砂漠で「月の沙漠」を吹くツアー 現地小学校との交流も予定	問 風の旅行社 高嶋 03-3228-5173
4月7日	日	お花見吹きまくり会 自由参加 雨天中止	大阪城公園 問 吉村 072-251-9398
4月13日	土	連盟主催チャリティ・コンサート 2000円 南 里沙 梅田恒弘 村上浩一 福島隆志 くらわんか等が出演	クレオ大阪東 問 事業部長
4月14日	日	寺村安雄と JIAN 17:00 ~ 1500円+ワンドリンクオーダー	「あるくまん」大阪市天王寺区上本町 6-2-26 大和上六駅前ビル B1F Tel.06-6768-9603
4月14日	日	第14回 ハモニカ館まつり	新大阪 ココプラザ 問 ハモニカ館
5月12日	日	連盟 第1回 研修会 講師：松田 昌 (ピアニカ)	愛日会館 問 研修部長

月日	曜日	演奏者・演奏会の名称・他(敬称は略)	会場・お問合せ先
6月9日	日	日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会 定期演奏会	三田市総合文化センター 郷の音(きとのね)ホール JR福知山線 三田下車 西へ徒歩約12分 問 072-441-0552 後藤貞男
6月9日	日	FIHジャパン、第33回ハーモニカコンテスト	東京全電通ホール
6月14日	金	寺村安雄「VIEW 21 コンサート」 主催：堺市文化観光局文化部 入場料無料	堺市市役所 21階ロビー 堺市堺区南瓦町3-1(南海電車堺東駅前)
6月29日	土	童謡伝道師の集い ハーモニカ・ピアノ・歌 他による童謡演奏 200分	太閤園ダイヤモンドホール 問 H・U・N 企画
7月3日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん、(P) 田中準子 12:00～ 昭和レトロランチ・飲物付 3500円	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 H・U・N 企画
7月14日	日	連盟 第2回 研修会 講師：山口 牧(複音ハーモニカ)	愛日会館 問 研修部長
7月14・ 15日	日 祝・月	高野山 童謡大学(宿坊泊、講演、コンサート、ウォーク) (H) もり・けん、(A) 内海淳子 他	無量光院 問 H・U・N 企画
7月19～ 26日	金～ 金	もり・けん モンゴルツアー シベリア鉄道でロシア バイカル湖へ	問 風の旅行社 高嶋 03-3228-5173
8月16～ 23日	金～ 金	もり・けん モンゴルツアー モンゴル フブスグル湖へ	問 風の旅行社 高嶋 03-3228-5173
8月24～ 30日	土～ 金	もり・けん 屋久島ツアー ※参加、ご同行ご相談ください	安房公民館 他 問 H・U・N 企画
9月8日	日	連盟 第3回 研修会 講師：研修部長	愛日会館 問 研修部長
9月18日	水	京都府保育協会 「童謡の大切さ」& 童謡演奏 もり・けん	問 075-223-8960 小澤
9月29日	日	デュオ・ユツトラ+ハモニ館 アンサンブルコンサート	JR住吉 うはらホール 問 ハモニ館
10月12・ 13日	土・日	関西ハーモニカ祭り	豊中アクア文化ホール
10月19・ 20日	土・日	交流会 岡山へ	
10月30日 ～11月3日	水～日	ハーモニカ世界大会 関西からも多く参加される予定です。 他のハーモニカの行事に重ならないようにお願いします。	ドイツ・トロシンゲン
11月2日	土	昭和レトロコンサート (H) もり・けん、(P) 田中準子 12:00～ 昭和レトロランチ・飲物付 3500円	大阪堂島・中央電気倶楽部 問 H・U・N 企画
11月10日	日	堺自由の泉大学クロマチック・コース 堺市芸能百華	堺市民会館大 問 吉村 072-251-9398
11月 日に未定		吉村クロマチック教室合同発表会	堺市北野田フェスティバル

スペースの関係でハーモニカをHと表示している場合があります。  
入場料を記載してあるもの以外は、原則入場無料ですがそうでないものも  
ありますので、主催者に確認ください。  
連盟研修会は、会員1,000円、会員外2,000円です。



● 問い合わせ先：当連盟の各部局長の連絡先は、表紙裏ページをご覧ください。

徳永延生(特別顧問、クロマチック奏者)……………06-6934-7266

H・U・N 企画……………06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

ハモニ館 吹上……………0798-22-1844 (FAX共)

# ハーモニカ基礎特別講座を受講して

喜多 創平

会報 190(2012年1月)号で紹介の「日本ハーモニカ芸術協会・研究科までのハーモニカの基本奏法習得講座」(講師は当連盟副理事長で日本ハーモニカ芸術協会常務理事・師範の村上博昭先生)を受講しました。

## 全般：

総勢 13 名の受講生が、“グループレッスン”形式ながら、全員マン・ツー・マンの指導を受けることになりました。各人の奏法チェックの際に他の受講生のコメントも求められ、全員で一つのテーマを共有、理解・習得させるという指導方法で、各種奏法の基本について理に適った教えを受けました。毎回一貫して、不出来な受講生にはトイレ休憩中に“改善”が確認されるまで特訓され、教室で恥ずかしい思いをすることが上達の近道であることも教わりました。

受講生はシニアが中心でしたが、三木/西宮/豊中/堺/宇治/和歌山/高槻/四条畷/茨木/富田林など多方面から、かつ所属教室も多岐に亘り、ハモ歴もベテランから初心者まで、そのほとんどがこれまで基本奏法の指導を受ける機会がなかった方たちでした。2月12日の初回から10月14日の最終17回迄の9か月、午前9時半～11時半の講座でしたが、毎回、遠来受講生も含め全員9時前後には会場のパル法円坂のロビーで待機していたということからも、このような特別講座が待望されていたことが伺えました。また受講生の大半が当連盟の会員でしたが、この講座を機に会員になって頂いた方もあります。

## 受講内容：

ハーモニカのバイブルともいわれる使用教本を短時間でカバーすべく組まれたカリキュラムに従い、先生の教室で使用中の資料(楽典も含め)を補助教材とされ、先生が修得された各奏法の「ノウハウ」を分かりやすく、受講生のレベルに見合った指導をして頂き、全員

原点に立ち戻り基本奏法についての理解と習得を目指した有意義な受講となりました。その一端をご参考までに披露させていただきます。

1. 一般教本にない表現：ボラ・サンマの骨(ベース・分散奏法への対応)
2. V字振り子：ハーモニカを使わず、右腕を左肩から右肩へV字に振り子の様に振って、数字譜面を声に出して読み取るリズム練習。その後頂いた初見の譜面は何と先生編曲のAKB48の「Everyday カチューシャ」。ハーモニカを使わず、このようなV字振り子動作で声を出して譜面の読み取りを何回も繰り返した後にハーモニカで演奏するというユニークな練習方法。全員はこの春の選抜入場行進曲をそれなりに演奏することが出来たというサプライズ、孫世代の気分も味わった次第です。

## 受講成果：

11月13・14日に先生にも参加頂き受講生有志が一泊二日と和歌山・日高町の民宿で受講成果の披露と親睦を兼ねた「ハーモニカ研修合宿」を実施します。

## グレード認定：

2月から12月まで、22回で組まれた予定が早く終了したこと、及び最終レッスン後の集合写真の受講仲間の表情からご推察下さい！

＝平成24年2月から10月までの長期間、日程の変更もなく十人十色の個性豊かな受講生をご指導頂いた村上博昭先生にこの紙面をお借りして改めてお礼申し上げます＝





# 関西ハーモニカポップス合奏団 第37回 定期演奏会

もり・けん

11月9日(金)吹田市のメイシアター中ホールにおいて、第37回関西ハーモニカポップス合奏団定期演奏会が開かれた。例年と違い、今回は平日の開催となっておりが懸念されたが、平日としては上出来で空席少しいという状況で、やはり37回という歴史を刻んできて



る関西ハーモニカポップスのファン層の厚さを感じた演奏会であった。円熟味を増す、村上浩一さんに加えて、今回から岡谷秀喜さんの指揮も加わり数々の名曲を披露した。第一部で『追憶の四季』と題して日本の童

謡をプログラムに加えていただいたことは、普及活動する身としてうれしく思った。楽しんでいるうちに、あっという間のコンサートであったという感想が聞かれた。

## 第37回 定期演奏会 プログラム

編曲者 白鳥達夫  
指揮者 村上浩一  
岡谷秀喜  
司会者 嶋津寛子

第1部	作曲者	第2部	作曲者
1 大阪ラブソディ	猪俣公章	11 星条旗よ永遠なれ	J.P. スーザー
2 雨の御堂筋	ザ・ベンチャーズ	12 士官候補生	J.P. スーザー
3 青い背広で	古賀政男	13 ゴットファーザー / 愛のテーマ	N. ローター
4 湯の町エレジー	古賀政男	14 ケ・セラ・セラ	R. エヴァンス
5 悲しい酒	古賀政男	15 女学生	E. フルトトイフェル
6 少年時代	井上陽水	16 サウンドオブサイレンス	P. サイモン
7 愛燦燦	小椋 佳	17 慕 情	S. フェイン
8 追憶の四季	日本の童謡メドレー	18 ラSTDダンスは私と	D. ポミュ・M. シューマン
9 斉太郎節	宮城県民謡	19 夜のタンゴ	H.O. ボルグマン
10 会津磐梯山	福島県民謡	20 ラデツキー行進曲	J. シュトラウス (アンコール曲)

合奏団の編成 会長 村上浩一  
指揮 村上浩一  
岡谷秀喜

1st ハーモニカ ..... 入江章次 金丸壽夫 田口幸輝 松岡郁子 矢野喜久代  
2st ハーモニカ ..... 後藤貞男 西脇榮子 林ヨシ子 梁木進 山口昌代  
ソプラノホルン・ハーモニカ ..... 村上浩一 岡谷秀喜 高阪他美子  
アルトホルン・ハーモニカ ..... 新山ミツ子 穂苅昇  
ヴィオラ・ハーモニカ ..... 辻部暁子 上垣博子 黒谷マス子 小野浩子  
バス・ハーモニカ ..... 濱野二生 柴田正之  
ギター ..... 松川義明  
ピアノ ..... 植田理子

## 村上浩一先生・米寿祝賀会 150名参集

垂水ハーモニカ友の会 柴田 正之



この11月に米寿を迎えられる村上浩一先生を祝って、祝賀会が9月23日(日)に神戸・舞子ビラで開かれました。

先生が直接指導されている生徒約100人を中心に、その他教室、関西ハーモニカ連盟関係者、関西ハーモニカポップス合奏団員等々150名が集いました。花束贈呈のあと記念ミニコンサートとして、ゲストの方々と村上先生のハーモニカ演奏に続き、先生の指揮による参加者全員の大合奏で会を盛り上げました。その後懇親会に移り、約3時間の会はあっという間に過ぎました。その間、この会のために先生が新たに吹きこまれたCDがBGMとして流れ、参加者全員が先生にあやかり、ハーモニカ人生を謳歌することを誓いながら散会しました。

ここでこの祝賀会が開かれることになった経緯

をお話したいと思います。

昨年春、ある方が「村上先生のCDをぜひ作りなさい」と私どもに強くせまられました。最初は先生も乗り気でなかったのですが、それでも作ろうということになり、曲目を決めて希望者の予約を取り始めました。予想に反し、どんどん増え、作製枚数は1000枚を越えました。これが今年3月神戸新聞で「これぞ神戸流」にとりあげられ、さらに5月には関西テレビで「となりの人間国宝」として先生が紹介されました。この頃から何か祝賀会をという話がもちあがり、先生が直接指導されている、尼崎ハーモニカエコーズ、NHK神戸マリン・ハーモニ、ハーモニカサロン御影、三宮KCC、垂水ハーモニカ友の会の関係者が発起人となり、当祝賀会にいたった次第です。

ある方の一声から、ホップ、ステップ、ジャンプそして大ジャンプにいたったわけですが、その方とは、連盟常任理事の喜多創平さんです。一声がなければ何もなかったと思い、この場で厚く御礼申し上げます。

参列していただいた、仲村真連盟会長、吹上晴彦理事長、ゲストの方々はじめ皆様に発起人として厚く御礼申し上げます。

しばらくすると、次は白寿の祝賀会の準備にとりかかるつもりです。その節は皆さままたよろしくお願ひします。



# 1万500歳が集まった大パーティ 150名を迎えて盛大に開催

## 村上浩一先生米寿祝賀会

吉村 則次

2012年9月23日、明石大橋を間近にのぞむ神戸市の舞子ヴィラ神戸で、15テーブル、154名の参加者を得て、村上浩一さんの米寿祝賀会が盛大に開催された。

参加者の年齢の合計は、調べた訳ではないが、推定で1万歳を優に超えるものと思われた。(平均70歳×150名=10500歳)

村上さんを慕う方が多いのに、感銘を受けた。

私は、28年前の1984年8月19日に、大阪梅田の阪急インクスでの関西ハーモニカポップスの店頭演奏のときに、初めて村上浩一氏にお会いし、その後関西ハーモニカポップスの7年間余の在籍中に於いて、また1991年の転勤による私のポップス退会後も、お付き合いを続けており、何かとお世話になっており、お元気なお姿に接するのが楽しみで、今回の米寿祝賀会に喜んで参加させていただいた。

米寿とは、国語に弱い方のために特に説明すると、お米のことではなく、またアメリカのことでもなく、文字のとおり八十八(米)歳を祝うことであり、七十七歳の喜寿とともに、非常におめでたいことである。満六十歳の還暦は、今では当たり前になり、祝うレベルも低くなった。

自分より年長の方が、このようにお元気で活



躍されるのを見ると、勇気と希望が与えられる。村上さんには、これからも関西ハーモニカ祭り、関西ハーモニカポップス演奏会等のハーモニカの行事でたびたびお会いできるが、九十九歳になられたときには、今回のように盛大に白寿(国語に弱いかたのために特に説明すると、百マイナスイコール九十九、百の上の横線を取り去ると白という文字になる)のお祝いをするのを楽しみにしたい。私は、そのとき米寿となる。

ちなみに米寿の2年後の卒寿とは、人生を卒業する齡ではなく、一平卒でもなく、軽卒な人でもなく、国語に弱い方のために特に説明すると、九十のことを言う。「卒」の旧字体は「𠂔」とも書かれ、そうすると九十と読める。また、傘寿は80歳のことで、「傘」の略字が八十に見えるから。





# 日本モンゴル交流 40 年記念コンサート

## モンゴル国立文化芸術大学講堂などで開催



もり・けん



2012年9月12日～19日の8日間、日本モンゴル外交関係樹立40周年記念コンサートが、首都ウランバートルの国立モンゴル文化芸術大学講堂をはじめ、国立孤児院、隣のナライハの市民センターホール、テレルジのツェベクマキャンプなどで開催され、日本からはピアノ、歌、大正琴、ハーモニカ、伝統芸能の南京玉すだれ、書道などのアーティストなど26名が参加、モンゴルのアーティストや子どもたちと交流した。



日本とモンゴルの交流のために作られた「地球の仲間」(作詞もり・けん、作曲テルビッシュ)がモンゴルで放送中で、歌っているウランバートル放送合唱団の子どもたち、作曲のテルビッシュさんも駆けつけてくれた。



ナライハの市長さんと、今回お世話になりましたモンゴル日本交流アリアンス協会の代表のバートルゾクトさんとコンサート垂れ幕前で



モンゴル国立文化芸術大学前にて



小林陽子さんが、織島匡子さんのピアノで日本の童謡を熱唱、「荒城の月」では織島さんがピアノソロの部分で盛り上げた。



書道の澤田征乃さんがもり・けんの童謡に合わせて「秋」の字を披露した。



南京玉すだれは、八房美都香会の8名が参加、伝統の技とともに、創作の「童謡玉すだれ」や「日本良いとこ玉すだれ」などを披露、モンゴルの人たちの目を引き付けた。



小田まき子さんは、大正琴で、「さくら変奏曲」と「北国の春」を演奏、モンゴル人も良く知っている「北国の春」では歌声も。



もり・けん & 後藤誠司による日本の童謡師弟演奏。



国立孤児院に、金一封とサクラクレパス他、たくさんのお品をプレゼントした。皆様、ご協力ありがとうございました。



ハーモニカが不思議らしく、国立孤児院の子どもたちが「吹いてください」と集まってきた。



国立孤児院でのコンサート 織島さんのピアノ、小林さんの歌に、もり・けんのハーモニカで、日本の童謡の演奏。



# 手拍子あり！ 合唱あり！

## 「第6回 くらわんかカルテット コンサート」を開催

くらわんかカルテット 山本 義信

去る2012年10月7日(日)、枚方市立メセナ枚方会館において、「第6回 くらわんかカルテット コンサート」を開催しました。

緞帳が上がリ、会場いっぱい300名のお客様に、まずはビックリと感激…。

私たちカルテットのテーマ曲「河内おとこ節」でスタートすると、お客様が手拍子を合わせて頂き、すぐに会場が一体となり和気あいあいの雰囲気になり…。

さらに枚方ハーモニカ同好会の皆さんが、ゆかた姿とハッピー姿で「河内おとこ節」に合わせて踊りを披露、早くも興奮状態に！

今回も事前ポスターから看板・プログラム・会場設営・



幕開けは踊りも加わって！

VTR等すべて枚方ハーモニカ同好会をはじめ、皆さんの支援による手作りのコンサートです。

進行もメンバー4人がそれぞれのコーナーを担当し、即席のトークをさみながら演奏。静かに聴いて頂く曲あり、懐メロなどは自然と大合唱になる曲あり。

更には、私たちの所属する「阪奈ハーモニカ協議会」所属11教室の講師・村上博昭氏(関西



満員の客席

ハーモニカ連盟副理事長・事務局長)の模範演奏に大喝采…。

そして、友情出演として「八幡のかぐや姫」という女性オカリナの演奏もあり、本当に充実した2時間半でした。



村上先生の模範演奏



友情出演のオカリナ

◎お客様の感想の一部をそのまま載せますと

★ハーモニカの美しく、心地

よい音色にうっとり！そして楽しい語らいもあり、一緒に歌えたりと肩の張らない演奏会で、なんだか心も若返った感じでした。

★満席でご盛況の中、出演者と来場者が一体となって合唱する雰囲気なども、日頃の雑念を忘れて、楽しくまた活力を頂き、大変良かったです。

★素晴らしかった！感動した！会場の満席にも驚いた！

★あのたくさんの曲数を演奏される体力と気力に驚きました。新しい曲にもチャレンジされ素晴らしかったです。

★コンサート、とても感動しました。プログラム構成・演奏・演出等とてもよかったと思います。

お世辞もあるでしょうが、私たちには大変ありがたく今後の励みとなります。またコンサートにいろいろな形で支援して頂いた「枚方ハーモニカ同好会」の仲間をはじめ、関係の皆様へ感謝の気持ちを込めて報告とします。

# なら介護の日

## ハーモニー倶楽部に「あたたか介護賞」

もり・けん



ハーモニー倶楽部 演奏風景 HPより

11月11日(日)なら介護の日が、なら100年会館で開かれた。村上良雄実行委員長、奈良県杉田憲英副知事の挨拶の後、各賞が選ばれた。

### 奈良介護大賞

奈良介護大賞(選考委員長一桂良太郎立命館大学教授)には、「ふれあい電話訪問サービス」が選ばれ、あたたか介護賞には、障害を持つハーモニカ楽団の「ハーモニー倶楽部」等10団体が選ばれた。

「ハーモニー倶楽部」は、奈良市総合福祉センターでリハビリ訓練をしている障害者20数名がハーモニカ演奏と歌を通じてリハビリの促進と親睦を計り、ボランティア活動を積極的に推進することを目的に1999年に結成、1~2か月に1回のペースで特別老人ホームやディーサービスなどの介護施設等を訪問を続けている。

### 料理レシピコンクール

高齢者が楽しんで食べられる料理レシピコンクール(選考委員長一米田昌子若羽学園副校長)では、大賞に寺坂直子さんの「味噌ヨーグルト漬け焼き魚」が選ばれた。

### 親守歌唱歌会

親守歌唱歌会(選考委員長もり・けん)では、福島市の松谷知子さんの「ありがとね」が選ばれた。認知症になり、90歳で天寿を全うした母

からもらった最高の言葉「ありがとね」は、一緒に暮らせて、大切な心をたくさんもらった感謝の気持ちを作詞作曲して、歌い、会場の人たちに感銘を与えた。うれしい気持ちで賞状と記念品を授与させていただいた。



### 記念講演

そのあとの記念講演は、奈良県在住の漫才師の宮川花子さんの講演「花子の生き生きライフ」。1988年、自ら胃ガンを乗り越え、2007年にご主人の大助さんの脳出血による入院、リハビリ生活を支える日々をユーモアたっぷりで話し、会場を沸かせた。さすがNHK上方漫才コンテスト、上方お笑い大賞など、数々の受賞歴を感じさせる話芸だった。いい介護の日をありがとう。



宮川花子さん

## “縁日祭” in 中央電気倶楽部 (8月31日)

藤井 正規

毎年8月の最後の金曜日は中央電気倶楽部の縁日祭り。今年も220人が参加、大いに賑合った。

恒例の催し物は落語家笑福亭学光師匠の軽妙な司会で始まった、もり・けんハーモニカ教室「中之島サンサンズ」のメンバー11人によるハーモニカ生演奏に合わせて、歌体操ボランティアHANDグループ久保尚武代表他8人の演技披露、これに合せて、参加者一体となって、ぎこちないながらも童謡体操を楽しんだ。

最後は例年通り、はなしか連の囃子に合せ参加者全員の阿波踊りで幕を閉じた。



## JR 大阪駅の大屋根の下でコンサート SUZUKI MUSIC TRAIN 2012

吉村 則次

2012年10月14日(日)、JR大阪駅の、あのすべてのホームを覆う大屋根の下の「時空(とき)の広場」で、鈴木楽器主催の「大阪駅発 SUZUKI MUSIC TRAIN 2012」という

コンサートが開催された。

鈴木楽器製作所が製作する楽器、すなわち大正琴、メロディオン、ハーモニカ、 Hammond オルガンを使った、午前10時から一日がかりのコンサートで、ハーモニカの部門では、田中光栄、大内友哉、宮田薫(大阪府在住)が演奏していた。楽器のデモをも目的としていたらしく、この3人で、複音、クロマチック、テンホールズ、コード、バスのすべてを使った演奏を45分×2回おこなっていた。3人とも一流であった。



左から、大内友哉、田中光栄、宮田薫



## 河内長野吹奏楽団ブルーイングスと共演

# ハロウィーン 仮装ファミリーコンサート もり・けん



10月21日(日)河内長野市文化振興財団主催で、ハロウィーン仮装ファミリーコンサートがラブリールホール大ホールで開催されました。出演は、もり・けん&河内長野吹奏楽団ブルーイングスで、クラシックからディズニーやジブリのアニメヒット曲、日本の童謡を家族みんなで楽しみ、最後に「故郷」の大合唱で幕を閉じました。

子どもたちは帰りに、チョコレートなどお菓子ももらって大喜びでした。ハロウィーンということもあり、子どもたちも仮装して参加、演奏者のほうも仮装してのコンサートとなりました。

もり・けんは日本モンゴル交流40年という年にちなんで、モンゴルの民族衣装「デール」で、指揮者は、ミッキーマウスの格好で、団員もみなディズニーキャラクターに仮装して演奏しました。



## みのお七日市コンサート もり・けん

10月7日(日)午後1時から、阪急箕面駅前の野外イベント広場で、もり・けんともみじず(もり・けん新響楽器箕面教室のメンバー)がコンサートしました。曲目は、龍的伝人、この木なんの木、秋の童謡メドレーなど、

演奏後にはインタビューもあり、模様はみのおFMでも放送されました。行楽客や地元の買い物客で席はいっぱいになり立ち見の人の輪ができました。後日、みのお教室には2名の新人が入会しました。



# 竹内海人さんを迎えて盛大に開催

吉村クロマチック教室合同発表会

吉村 則次

前号 p27 で宣伝させていただきました掲題の発表会は、延べ128名の生徒に加え、飛び入り2名、合計130名の参加を得て、竹内海人さんをゲストに迎えて、予定どおり2012年10月21日に堺市の北野田フェスティバル、フラットホールで開催された。過去の発表会でも飛び入りを募集していましたが、実際に応募があったのは今回が初めてであり、嬉しいことでした。

竹内海人さんは、前号の原稿締め切り時には確定していなかったが、その後8/25に開催された当連盟主催の第9回西日本ハーモニカコンテストのクロマチック・ジャズ部門でも優勝さ



れたかた、高校一年生である。

最後には、NHK-TVでよく流されている、今はやりの、NHK 東日本大震災復興支援ソングの「花は咲く」を、竹内海人さん岡直弥さんとともに全員で合奏・合唱し、発表会を終えました。関係各位のご協力・ご援助に感謝します。

## 法円坂アンサンブル解散しました

吉村 則次

法円坂アンサンブルは、1998年12月、大東市在住のH氏（当連盟会員）のご配慮により、大東市中央公民館にてクロマチック・ハーモニカ教室として開設し、対外演奏をするときは「大東アンサンブル」という名称にて活動し、その後、教室を大阪府中央区の法円坂にあった大阪府青少年センターに移したのを機に「法円坂アンサンブル」と改称、その後同センターが大阪府の方針により廃止ということが決まりましたので、更に教室を大阪府立男女共同参画センター「クレオ大阪東」（これも2014年3月には廃止となること

決定された様子）に移して練習に励んでまいりましたが、諸般の都合により、2012年10月28日の関西ハーモニカ祭りでの演奏を最後に解散し、14年の幕を閉じました。

2名を除き、メンバーの全員が、関西ハーモニカ連盟の会員であり、関西ハーモニカ祭り、及び日本ハーモニカ芸術協会関西支部連合会コンサートにも、ほとんど毎回参加させていただき、いい経験をさせていただきました。

これまでの、ご支援、ご協力、ご指導に対し感謝しており、御礼申し上げます。

## ハーモニカによる童謡普及活動 「歌い継ごう! 日本の心」

もり・けん

2012年8月に宮崎県で講演した内容を、宮崎中央新聞がまとめてくださいました。そしてそれを、4回に分けて連載の形で掲載しましたので、ご紹介したいと思います。本文をご覧になりたい方は、宮崎中央新聞社又は、H・U・N企画までお問い合わせください。

### 第一回 9月24日掲載分

6歳までに情感が育ち、脳の90%ができ上がります。この時期に本物に触れることで本物になっていきます。

脳の発達と、「感じる」情緒、情感の時代と、「分かる」論理的思考の時代二つが合わさって「本物」になる。

### 第二回 10月8日掲載分

大人の仕事は「後世に童謡を歌い継ぐということ」  
私たちが胎児期、乳幼児期にしてもらった素晴らしい体験を思い出して。それを今私たちが子や孫にしなければ、あなたの子や孫は、日本人にはなれません。

### 第三回 10月15日掲載分

間違うのは当たり前、間違いを恐れずにどんどん間違いましょう

人間のすることは、まず間違いから、そして

それが、間違わないようにする力となるのです。間違いを恐れては何もできません。

### 第四回 10月22日掲載分

ハーモニカで伝えたい。童謡、そして、ふるさとの素晴らしさを

父に反発して吹かなかったハーモニカで、私は今、童謡普及の活動をしています。



岡 直弥 2012年8月19日 堺市北花田阪急にて  
吉村 則次





# 古い教則本より「パリのお嬢さん」

寺村 安雄

## パリの お嬢さん MADEMOISELLE DE PARIS

Paul Durand作曲

小林 忠夫編曲

ANm	A	E
-----	---	---

Slowly ゆっくり

mp ANm

3/4

6 6 || 3 3 3 | 3 2 3 | 4 4 2 7 5 4 2 | 7 | 7 5 5 | 2 2 2 |

7 6 7 | 3 3 1 6 3 1 6 | 3 | 3 3 3 | 1 6 1 6 1 | 1 7 1 6 | 2 5 7 2 4 5 7 | 2 |

2 6 4 | 3 4 3 | 2 1 7 | 6 1 3 1 3 6 | 3 6 1 6 1 3 | 6 6 6 | 2 - . |

2 - . | 5 5 5 | i - . | i - . | 4 4 4 | 7 - . | 7 - . |

7 1 2 | 3 0 i 6 | 3 6 i | 6 6 6 | 2 0 7 5 | 2 4 5 7 | 5 5 5 |

1 0 6 3 | 1 3 6 | 4 4 4 | 7 - 6 | 5 - 4 | E | i - . | A | 4 - . |

mp Tempo di Valse ワルツで

3 - . | 2 - . | 3 3 - . | 3 5 - . | 3 4 5 | 3 2 1 | 3 - . |

0 ^ ^ | 0 ^ ^ | 3 ^ ^ | 5 ^ ^ | 3 ^ ^ | ^ ^ ^ | 3 ^ ^ |

3 - . | 3 4 5 | 4 3 2 | 4 - . | 4 - . | 4 5 6 | 4 3 2 |

5 ^ ^ | 3 ^ ^ | ^ ^ ^ | 6 ^ ^ | 7 ^ ^ | ^ ^ ^ | ^ ^ ^ |

E | A | 3 - . | 3 - . | 3 6 5 | 4 3 2 | 1 - . | 1 i 6 | 5 - . |

3 ^ ^ | 3 ^ ^ | ^ | 6 5 | 4 3 2 | 1 ^ ^ | 1 ^ | 5 ^ ^ |

5 4 2 | 1 - . | 1 i 6 | 5 6 5 | 4 3 2 | 1 - . | i - . |

^ ^ | 1 ^ ^ | ^ | 6 5 | 5 ^ ^ | ^ ^ ^ | 1 3 5 |

mp ANm

3 3 3 | 3 4 3 2 3 | 4 - 4 2 7 | 5 0 5 5 | 2 2 2 | 2 3 2 1 2 |

^ ^ ^ | ^ ^ ^ | ^ ^ ^ | ^ ^ ^ | ^ ^ ^ | ^ ^ ^ |

3 - 3 1 6 | 3 0 3 3 | 1 1 1 | 1 2 1 7 1 | 2 4 5 6 7 1 | 2 0 6 4 |

^ ^ ^ | ^ | 3 3 | ^ ^ ^ | ^ ^ ^ | ^ ^ ^ | ^ ^ ^ | ^ |



今回は「パリのお嬢さん」を紹介します。この楽譜は1990年7月号、No.105会報に掲載されました。再度の登場です。現研修部長 小林由美子氏の父上に当たる故 小林忠夫先生の編曲です。

パリの御針子さんが今は舞台衣裳を縫製している身の上だが、何日の日かこのような衣裳をまもって自分も舞台に立ちたいと願う、乙女の切ない気持ちを表現したマイナー曲です。

3 3 4 4 3 3 | 2 3 2 1 2 1 7 1 7 | 6 0 1 3 | 6 5 6 5 4 3 | 2 - . | 5 4 5 4 3 2 |

1 - . | 4 3 4 3 2 1 | 7 - . | 7 7 1 1 2 2 | 3 - . | 6 6 6 6 | 2 - . |

5 5 5 | 1 - . | 4 4 4 | 7 - 6 | 5 - 4 | i - . | 4 - . |

5 7 5 | 1 3 1 | 5 7 5 | 2 4 1 | 5 - 4 | i - . | 4 - . |

3 - . | 2 - . | 3 3 3 3 3 3 3 5 3 5 3 5 | 3 3 4 4 5 5 | 3 2 3 2 1 2 1 |

3 3 3 3 3 3 | 3 5 3 5 5 1 | 3 3 4 4 5 5 | 4 3 4 3 2 3 2 | 4 4 4 4 4 4 |

4 6 4 6 4 6 | 4 0 5 6 | 4 5 4 3 4 3 2 3 2 | 3 3 3 3 3 3 | 3 3 5 5 i i |

3 6 7 6 5 6 5 | 4 5 4 3 4 3 2 3 2 | 1 0 3 5 | i 6 | i - . | i 0 4 2 |

1 - . | 1 0 i 6 | 5 5 6 6 5 5 | 4 5 4 3 4 3 2 3 2 | 1 0 3 5 | i - . ||

**P** **V** **Slowly ♩**

3 - . | 3 - . | 3 4 5 | 3 2 1 | 3 - . | 3 - . | 3 4 5 | 1 2 3 |

5 4 3 | 6 6 2 4 6 2 4 6 | 2 3 4 | 4 3 2 | 5 5 1 3 5 i 3 5 | 1 2 3 |

3 2 1 | 4 3 5 1 3 5 i 3 || i 3 5 3 5 | i 4 6 4 6 | 2 3 5 3 5 | 3 5 i |

**M** **E** **A** **rit**

i - . || **END**

[ Eをはぶく場合 ]	[ E 3 - . ]	[ E 3 5 1 3 5 i 3 ]
[ A 5 - . ]	[ A 7 - . ]	[ A 7 2 5 7 2 5 ]
[ E 3 3 3 3 3 3 5 5 i i ]	3	
[ A 7 7 7 7 7 7 2 2 5 5 ]	7	

# ♪ ハーモニカが上達するための大切なこと (50) ♪

全日本総合音楽院・院長 世界ハーモニカ連盟日本支部 (F・I・H) 役員 池田 輝樹

## 13) 各種の奏法を追求すること

ハーモニカはいろいろな種類の吹き方があります。くわしくは各種のハーモニカ教則本で練習してください。(参考書「ハーモニカ教則本」(ドレミ楽譜出版社) 池田輝樹著)

### (1) 普通の吹き方

口をつぼめて「ウ」のような形にして1つの音を発音します。

(2) ハーモニカを大きくくわえて「ア」のような形にして、舌を左に当てたまま右端の1つの音を出します。舌が途中で動かないように固定化することです。

(3) (2) の口の形で、今度は舌を右に当てて左端の1つの音を出します。(高音ベース用)

### (4) 音を切る (staccato スタッカート)

① のどの奥からン、等で音を切ります。

② タンギング (tonguing)

#### i シングル・タンギング (single tonguing)

タ行 (タチツテト・大抵ツ位) の中のいずれかで、1つの音に対して1つの、たとえば「ツ」で音を切る。



#### ii ダブル・タンギング (double tonguing)

1つの音に対して2つの、たとえば「ツク」、等で音を出します。



#### iii その他

いろいろ各種あります。トリプル・タンギング (triple tonguing) 等々。

### (5) ベース奏法

くわしくは教則本にゆだねますが、舌を使って伴奏 (主としてリズム) を入れる奏法です。

#### i 普通のベース

ハーモニカを大きめにくわえて、舌を左に当

てて舌をハーモニカ本体に当てて付けたり離したり等いたします。

#### ii 高音ベース

大きくくわえて舌を右側に当てて付けたり離したり等いたします。

#### iii 大ベース

楽器を大きくくわえて舌でリズム等を奏します。

#### iv 小ベース

楽器を比較的小さ目にくわえて舌でリズム等を奏します。大ベースよりもくわえ方が浅いということです。

#### v 中ベース

くわえる穴の大、中、小により、つまり音の数によって区別をいたします。

#### vi その他

オクターブ・ベース等々いろいろあります。

ベース奏法は10穴単音やクロマチック・ハーモニカやブルース・ハーブ等でも使いますが、主として複音ハーモニカに多く使われます。

ただし、ベースは重要なことに気を付けなければいけません。

気を付けることの第1番目は、原曲の和音です。ハーモニカはリード楽器の中の旋律楽器ですので、せいぜい3和音位しかできません。原曲を入手してよく和音をたしかめて、出せないところはベースを休みにするなりしなければいけません。和声学の初歩として、和音は主要三和音以外に副三和音等もありますので注意することです。ピアノやギター等の伴奏を付ける時や、合奏の時等はベースを普通は使わない方が多いです。

### (6) オクターブ奏法

ハーモニカを大きくくわえて舌を真中に当てて、ドならドと高い方のドの両方を奏します。最初はなかなかうまく行きませんが、練習することによってだんだんできてきます。うまくゆかない時には、マッチの棒や楊枝等を使うこともあります。

私は今まで大体の有名なハーモニカ奏者 (川

口章吾さん、綿貫誉さん、福島常雄さん、吉川新次郎さん、梶又一郎（秀満）さん、私の恩師の南部信吾先生、佐藤秀廓さん、等々）を知っておりますが、川口章吾さんのオクターブ奏法はすばらしいの一語につきます。音色も美しいし、とにかく抜群でした。人格共に優れた方でした。オクターブが8度奏法ともいいますが、ピアノ等の鍵盤楽器は9度、10度等はずいぶん使われます。ハーモニカも練習次第によりましては9度、10度等が出せる箇所もあります。

以上。

次回はまた、この続きを書きます。

なお、私はいろんな楽器を持って遊んでおります。中でも一番ハーモニカを愛しておりますが、珍しい写真がみつかりましたので、披露させていただきます。



昭和30年頃、モダン・ジャズ・コンボ・バンドのブルー・キャッツのバンド・マスターをしていた頃。後方のテナー・サクスが池田。ベースを奏しているのは私の高校教師（北海道帯広市柏葉高校：音楽主任）時代の教え子の早川健さんです。現在、北海道ハーモニカ連盟会長。私はハーモニカは勿論、アコーディオンやテナー・サクス等の奏者でもありました。



昭和26年頃、東京都新宿区代々木八幡の南部信喜先生宅で御家族と一緒に。

## 松田昌のピアノカと徳永延生のクロマチック・ハーモニカが競演

吉村 則次



徳永延生氏（手前）と松田昌氏（鍵盤ハーモニカ）

2012年8月23日、大阪市城東区のライブハウス「ブラウニー」で、ピアノカ（鍵盤ハーモニカ）とクロマチック・ハーモニカだけのライブが開催された。いずれも金属のフリー・リード（一方を固定し、他方は自由に動くリード）を使った楽器なので、よく音としてはマッチする楽器ではある。しかし、いずれも音域、和音等に制限がある楽器（そのかわり価格では他の楽器に比べれば比較できないくらい安いものである。）であるのに、他の伴奏楽器を入れずに、どのような演奏がされるのか、興味を持って出かけて行った。

それぞれの楽器は、あるときはソロをやり、デュエットをやり、あるいは時には、伴奏側に移り、多彩な演奏をされた。さすが、両楽器のトップの方なので、楽しい、感心する2ステージであった。



ドレミちゃん  
© 関西ハーモニカ連盟 2011

# 「ハーモニカ」か「ハモニカ」か 「犬とハーモニカ」を読んで

吉村 則次

## ハーモニカの記述が少ない、 江國香織著「犬とハーモニカ」

ハーモニカ「おタク」なので、「ハーモニカ」という文字があると、テレビ欄でも、本の広告でも、新聞記事の中でも、CDの解説の中でも、すぐ目につく。そしてすぐ買いたくなる。

新潮社から、江國香織（えくに かおり）著「犬とハーモニカ」という単行本が2012年9月30日に発行された。税別1400円。第38回川端康成文学賞受賞作とある。私と同類項の方は、すでに買って読まれたことと思う。

著者は、1964年生まれ48歳。2004年に、直木賞も授賞されている方である。

期待して読んだが、「犬とハーモニカ」は、この本の中で37ページを占める短編小説で、「犬」及び「ハーモニカ」を中心にした著書ではなく、ハーモニカに関する記述は非常に少なく、この面では期待とは異なっていた。しかし、もし買ってなかったら、私にとっては、やはり悔いが残ったものと思う。

本の広告には、「空港の国際線到着ロビーを舞台に、渦のように生まれるドラマを、軽やかにすくい取った、川端賞受賞作を含む魅惑の6篇」とあり、成田空港に到着する数人、数組の旅行者の物語で、「犬」とは、搭乗客が所有する、航空機で運ばれて来た、檻に入った黒い大きい犬、「ハーモニカ」とは、乗客のうちの一人の男の子が、荷物受け取りコーナーで待っているときに、「やかましく」吹くハーモニカのこと、この二つから題名をつけられただけという感じです。ハーモニカに関しては、それ以上の記述はない。

## ハーモニカかハモニカか

しかし、ここで疑問が生じた。この著者は48歳の若い方であるのに、「ハモニカ」と書いていることである。

我々は、現在、ほとんど全部の方が、我々が

愛する楽器を「ハーモニカ」と書き、それに近い発音をするが、過去のある時期には「ハモニカ」と言っていた、またそう書いていた時期があったのではないかと考えられます。非常に少ないが、現在でも、「ハモニカ」と言われるある長老がおられます。

多くのハーモニカの資料を持っておられる寺村安雄氏（当連盟常任顧問）に尋ねたが、同氏所有の教則本全部を調べたが「ハモニカ」と記載されている本は見当たらなかった、一番古い明治31年発行の「横笛獨まなび」の横笛の下には「かにもーは（右書き）」と平仮名のふり仮名があり、明治39年共鳴館発行の「ハーモニカ独習」も、その後の大正、昭和の時代の出版物も、全部「ハーモニカ」だそうです。

また、毎回、当会報に貴重な記事をご提供いただいている池田輝樹さんも、寺村安雄さんと同意見でした。「昭和10年前後、ハモニカとかハモリカ等という子どももありました。また現在アコーディオンの名手のM氏もハモニカとかハモリカ等といったことが記憶にあります。」とのことでした。

そういえば、早乙女勝元（1932年3月26日生）の著書に、ハーモニカの工場で働く人々を描いた「ハモニカ工場」（1956年、未来社発行）という長編小説があった。この著者は、ハーモニカ製造工場で働いていたこともある方であるが、小説では初めから終わりまで「ハモニカ」であった。

結論としては、一般的に、「洗濯機」を「せんたつき」、「年寄り」を「トッショリ」、「水族館」を「すいぞっかん」、「この間」を「こないだ」というように、発音しやすいように、また長いものは短く発音するように、という方向があるので、どちらが正しいかというようなことは、とやかくいえるものではないと思います。「ハーモニカ」のつもりで誰かが発音されたものが、別の誰か



には「ハモニカ」と聞こえ、その人はそのように書いた、ということか。「ハーモニカ」と「ハモニカ」は、発音してみると、あんまり変りはないように思う。ですから、「ま、いっか」。

ちなみに、英語では Harmonica と綴られるが、Har は、「ハー」と長く延ばされるものではなく、「ハー」と「ハ」の中間ぐらいの長さであり、

mo にアクセントが置かれるので、これを、もし発音に従って、なるべく忠実にカタカナに直そうとするならば、むしろ

「ハモニーカ」が一番近いと思われる。上述の長老は、そのように発音されており、ひょっとして、すべてよく識っておられるのかも知れません。

## クロマチック吹きまくり会、盛大にライブ&バーGAROにて

吉村 則次

2012年秋のクロマチック吹きまくり会は、2012年10月7日、地下鉄江坂駅近くのライブ&バー「GARO」にて、30人余りの演奏者を集め、盛大に開催された。主宰は、小林善隆氏。

会場がライブハウスだったので、PA一式とピアノまで備えてあり、いい環境で演奏することができた。写真参照。参加料1000円と飲み物代実費。

使用する伴奏は、従来はMDが大部分だったが、最近では、MDがなくなり、Linear-PCMレコーダー、ICレコーダー、パソコン、CD等に変って来た。それらの機器の値段が安くなって来たこと、コピーがしやすいこと、MDプレーヤーが市

中から消えてしまったこと、の理由によるものと思われる。

私が吹いた「ひよっこりひょうたん島」は、受けた。ように思う。

なお、新年の吹きまくり会は、ハーモニカ・カレンダーに掲載のとおり、2013年1月6日(日)、クレオ大阪中央で開催される。また、例年の、吉村教室の有志主催のお花見吹きまくり会は、4月7日(日)に、大阪城公園のどこかで開催する予定。



## お花見クロマチック吹きまくり会、2013年は大阪城公園にて

吉村 則次

毎年、私の教室の有志で、堺市の浜寺公園で開催していた誰でも参加できる「お花見クロマチック吹きまくり会」は、2013年は4月7日(日)に大阪城公園にて開催します。

開催場所(公園のどの辺か)及び開催時刻等詳細は、3月中旬に発行される4月号会報でお知らせします。ご期待ください。

問 吉村則次 電話・FAX 072-251-9398

# 月に向うロケット内で宇宙飛行士がハーモニカを吹く

1950年 アメリカ映画「月世界征服」

寺村 安雄

これは1950年アメリカ、ジョージ・パル・プロダクション製作による「月世界征服」の一場面である。

2010年4月号(第183号)p48(会報参照)において、シャノン「枯葉」のルーツであるフランス映画「夜の門」を紹介いたしました。その延長線上でこの度上記の「月世界征服」アメリカ映画を見つけることができました。小学5年生の頃、船場の学友の奢りで上記の映画を見ていましたので、もう一度DVDでも見たいと探していましたが、このほど阪急梅田駅構内「紀伊国屋書店」で購入できました。60年前の記憶で「白黒」の映画と思い込んでいましたが、何と「イーストマンコダックテクニカラー」総天然色という触れ込みの色鮮やかなカラーでした。4人の宇宙服は赤、黄、緑と色違いの総天然色です。

内容は、月に先に到着した国には領有権があるという設定で、4人の宇宙飛行士が準備もそこに原子力ロケットで飛び立ちます。ロケット内で一人の飛行士が数十秒間10ホールズハーモニカを吹きます。曲名は不明です。また、命綱を付けず船外活動したため、一人の飛行士が宇宙に放り出されますが、救出するため、ガスボンベを小脇に抱えて、逆噴射して救出する場面は、現在の宇宙衛星の船外活動で背負ったバッグから噴出されるガスの状況と理屈は



同じであると感心させられる。

船内で宇宙遊泳ができないようにマグネット付き靴を使用して移動、月面上では飛行士がファファと身軽に飛ぶような歩行などの場面もあります。また、月面上の飛行士が記念写真に、片手の手のひらを正面にして、バックの地球を撮ると、地球を支え持つ男として写る場面は再度感激を与えてくれました。

この場面は鮮明に記憶にしていたため、19年後の1969(昭和44)年7月に実際のアームストロング船長による月着陸時において、同じスナップ写真を撮るのかと期待していましたが、それはなかったので残念に思っていました。

映画のストーリーでは思わぬアクシデントが発生して緊張する展開もありますが、そこはアメリカ映画、最後はハッピーエンドで無事帰還して終わります。1969年のアームストロング船長の月面着陸の生放送時には、この先例の映画と比較しながら見ていました。映画など一般芸術家は、想像力が豊かで、ユーモアがあり、機知に富んでいることが重要であることを知りました。

余談になりますが、もう一本「イーストマンコダックテクニカラー」総天然色という触れ込みの映画のお話です。

今年は英国エリザベス女王戴冠の60周年記念祝賀行事がロンドンで行われました。その60年前の戴冠式のセレモニーを写し出した「戴冠



式」と題する映画を、昭和28年4月or5月頃、中学一年生で、中学校全校生徒が大阪梅田某映画館に現地集合で見る機会がありました。私は一番良い席で「総天然色」のエリザベス女王を見たいと思い、梅田の交差点に立ちました。横断歩道の標識もなく、信号が多くあり、どの信号を目指して渡ったら良いのかわかりませんでした。何とか早く対岸へ渡りたいと焦る気持ちが一杯で、信号を無視して飛び出しました。

その頃は外車が多く、台数もそれほど多くないため「リンカーン」「フォード」「ビュウイク」「シボレー」、ドイツの「タウンাস」、たまに「ダットサン」と掻き分けながら、やっと対岸へ渡り終えると、罵声とともに腕を掴まえられ、見上げると鬼の顔のような烈火のごとく怒っている「おまわりさん」でした。

「バカヤロー」「どこを見て渡って来た!」「学校はどこだ!」とどなりつけられましたので、横断歩道がないので、どの信号を目指して渡ったら良いかわからないと反問しますと、ますます怒り「お前はアホか」。横断歩道の道幅はソフトボールより少し大きめの鉄球が道幅に2個埋めてあり、現在のような白線の縞模様の表示はありませんでした。

そのような小さな対岸の鉄球は見えないと主張すると、またどなりつけられ、大勢の公衆の前で10数分間街頭で立たされました。立たされた経験は初めてで、下を向いてじっと我慢を続けていました。やがて、交通渋滞が起こったのか、その巡査が交差点中央に踏み台に戻り、手旗信号で交

通整理を始めたので、ここは千載一遇のチャンスと無我夢中で梅田の街を走り抜けました。

映画は既に始まっていて、女王が4頭立てか6頭立てのオープンカーに乗り、にこやかに手を振っておられる場面でした。馬の行列は長く、オープンカーは小さく、おとぎの国のセレモニーです。

しかし、今年の60周年記念パレードでは2頭立てでなんとなく質素な感じを受けました。今はカラーテレビの時代、当時は「イーストマンコダックテクニカラー」総天然色の全盛期でした。その会社が昨年デジタル化の波に乗れずに倒産してしまいました。

その頃、日本の「富士フィルム」「小西六」は画質の面で見劣りがしました。その後、「富士フィルム」は「シングル8」で大ヒットを飛ばし、隆盛を極めました。私も結婚以後の家族の記録として35巻(1巻3分)を撮り続け、このほど、40年振りにDVD化して見ることができました。これも「富士フィルム」が現存しているからできました。国産「富士フィルム」「コニカ」頑張れ!



## 阪急百貨店のショー・ウィンドウに

### ハーモニカが

吉村 則次

新しく改装された阪急百貨店梅田店の1階の南北の通路のショー・ウィンドウの飾りつけの中に、ハーモニカを持った人形を見つけました。阪急が好きになりました。(2012年11月9日撮影)

## 南里沙さんがNHK-BS連続ドラマ「そこをなんとか」に。CDも発売

吉村 則次

宝塚市在住のクロマチック奏者、皆さんご存知の南里沙さん(当連盟主催西日本ハーモニカコンテスト、FIH ジャパンコンテスト、2010年アジア太平洋大会コンテスト等で優勝の方)が、10月21日(日)午後10時からのNHK-BSプレミアム・ドラマ「そこをなんとか」のバックでハーモニカを吹いている。画面には出て来ない。9週連続とのことだから、12/16日曜日まで放映されることになる。したがって、この会報の発

行日の12月18日(火)には、残念ながらもう終了していることになる。事前に情報を得て、このドラマを見られた方はラッキーでした。

### CD発売

このCDが11月7日に発売された。解説には演奏者の名前も載せられていた。

テーマ曲の「I'll Be Here」と「裁かれた心」の2曲にハーモニカが入っている。

EMI TOCT-29089「そこをなんとか」2500円

# 関東大震災のときに、 上野公園でハーモニカを吹いていたのは誰？

吉村 則次

## 西條八十、ハーモニカを聞いて作曲家になる

2012年9月29日付け朝日新聞のBeページ「うたの旅人 Song」欄『「日本中が沸いた」西條八十作詞、中山晋平作曲「東京音頭」』という記事の中に、西條八十がこの曲を作ったのには、ハーモニカの影響があったという、次のような記述があった。

『反発や批判を受けるのがわかっていながら、西條はなぜ大衆音楽を作り続けたのか。著書「唄の自叙伝」によると、根底にあったのは関東大震災（89年前の大正12年、1923年）の経験だ。被災民があふれる上野の山に逃げ込んだ西條は、そこで一人の少年が吹くハーモニカの音色に慰められる人々の姿を見て、大衆のための歌を書く決意をする。

その時、いつか、焼け野原になった東京の人々を「一度、自分の作った歌で踊らせてみたい」と思ったという。』

となると、我々は、そのハーモニカを吹いて西條八十に影響を与えた一人の少年とは、誰だったのかが気になる。

これに関しては、岡本吉生著「あつぎハーモニカ物語」（市民かわら版社、2008年発行、1905円）にも同様な記述があったのを思いだした。

同書では、同一人とは確定はしていないが、「宮田東峰も、自伝によると、同じ頃芝公園に続いて上野公園でもハーモニカで慰問活動をし、感動をし、一生を、ちまたに生きる庶民とハーモニカのために捧げようと決意した、とある。」と書いている。

今となっては確認のしようがないが「一人の少年」と「二十五歳の宮田東峰」が、同一人物であったとしたら、という空想も楽しい、と岡本吉生さんは結んでいる。

## ハーモニカが人の心を癒す

音楽が、人の心を癒し、励ましを与えるということは、今回の東日本大震災でもよく知らさ

れていることであり、89年前の大正12年（1923年）の関東大震災の日本では、ハーモニカがその役割を果たしていたということを知ると、我々がいまハーモニカを愛していることの意義も分かり、感無量である。

なお、1923年の関東大震災のときに、上記の宮田東峰以外の、佐藤秀廊（当時24歳）、川口章吾（同31歳）、等のハーモニカ奏者はどうしていたか、大震災がハーモニカ及びハーモニカ奏者にどのような影響を与えたか、またそのとき、日本のハーモニカの現状はどんなものであったかは、上の「あつぎハーモニカ物語」に「非常に詳しく」述べられている。ぜひお読みいただきたい。発行所、市民かわら版社、厚木市、電話046-245-5853。著者の電話046-286-3520。

これらの方が、1923年の大震災のときに吹いていたハーモニカが、ホーナー製（1895日本国内で販売開始）だったか、小林鶯声社製（1910製作開始）だったか、高陽堂真野商会製（1913製作開始、現在のトンボ・ハーモニカ）だったか、あるいは日本楽器製「蝶印」（バタフライ印、1914製作開始）だったか、考えてみるのも楽しい。

ちなみに、岩崎重昭氏、森本恵夫氏、間中勲氏は、関東大震災の1923年にはまだ生まれていなかった。

関東大震災は、89年前のことなので、記憶のある方は当連盟にはおられないと思うが、吉村昭著「関東大震災」文春文庫543円に、また津波については同じく吉村昭著「三陸海岸大津波」（1896年、1933年、1960年に発生）文春文庫438円に非常に詳しい。

いずれも、我々関西のものにとっては経験のないことであるが、これから、ひょっとすると、我々も襲われるかもしれない地震及び津波について、ハーモニカには直接関係ないが、一度読まれると、失われるかも知れない命が救われるかも知れない。



横井 久子

ハーモニカ うまく吹く人 奏法バッチリ  
自信ないまゝ 舞台上で吹けば 無茶で無理  
ソロを吹く パット・ライトで 緊張はしる  
ハーモニカ ほめてもらって テンション上る  
ハーモニカ こよなく愛す いつまでも

島本 壽義

白鳥が 育てたポップス 今日も舞う  
吹き初めは 初心に戻って ド・レ・ミから  
ひな祭り 爺ちゃん吹いて 唄う孫  
兄さんは ハーモニカ上手いけん 出てみんさい  
法螺吹きは ハーモニカ聴いて 見直した  
だってさあ 相手はハーモニカの 古参だぜ  
ハーモニカを 聴かれた殿様 お気に入り

ハーモニカによせて その①

吉村 則次

お隣りさん 名前が出ぬまま アンサンブル  
老人会? いやハーモニカの コンサート  
ハーモニカ もう切れたか 賞味期限  
ハーモニカ 四十五は 鼻たれ小僧 還暦迎えて 一人前  
喜寿迎え まだまだ切れぬ 有効期限  
アレがない 入れたはずだが テレビの前  
アレがない 合奏譜は 網棚に  
ハモ教室 いそいそ出かけ スリッパのまま  
アレはどうしよう そうだアレは こうしよう  
減っていく 記憶力演奏力 リズム感  
変な音 あのこはわれらの 問題児  
アンサンブル 自分のパートに マイ・ウエイ

新田 真理

師への感謝 胸に広がる 初独奏  
師の助言 つぶやき返して ステージへ  
客席の 笑顔優しき 初舞台  
演奏を 終えてハーモニカ 抱きしめる  
「来年は 何を吹こうかな」と楽譜繰り  
初独奏の 想い出一生の 宝物







## 第2回「複音ハーモニカ吹きまくり会」のお知らせ

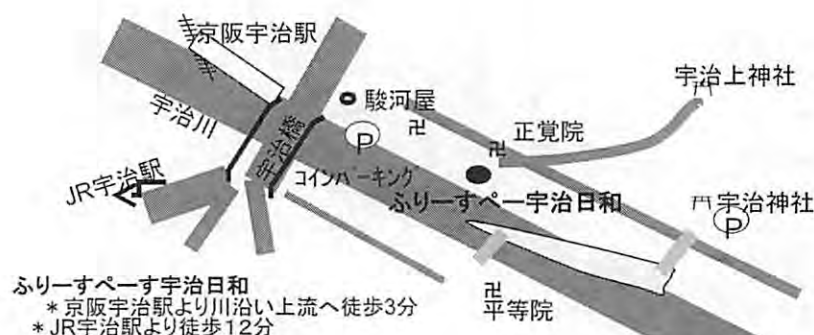
木原 淳

第2回「複音ハーモニカ吹きまくり会」を下記要領にて開催いたします。  
日頃の練習成果を試す場として、情報交換の場として、ハーモニカ仲間の  
親睦交流の場としてご利用いただけたら有難いと思います。  
お誘いあわせてお気軽にご参加ください。

さる9月8日(土)に開催された第1回は、初心者からベテランまで13名と1グループの  
参加で、3巡目まで楽しく演奏されました。演奏の合間に参加者は、喫茶コーナーで  
宇治川を眺めながら一服され、互いに交流を図られておられました。

### ―― 記 ――

- 日時 : 2013年3月3日(日) 午後1時～5時(申し込み多数の場合延長します)  
場所 : ふりーすぺーす 宇治日和(下図参照)  
参加区分 : 個人ソロ  
形態 : アンサンブル(会場のスペースの関係で、最大10名まで)  
参加者 が 順番に演奏していきます。全員終わると2巡目演奏を行い、時間の  
許す限り繰り返し演奏します。なお2巡目からの演奏は、希望者のみとします。  
一般のお客さんも入場(無料)されます。(観客席数最大40)  
参加費 : ソロ 1000円(1ドリンク付)  
アンサンブル 1000円+(人数-1)× 500(ドリンクは人数分付きます)  
伴奏 : グランドピアノを無料にご利用いただけます。  
伴奏者はご自分でお手配願います。  
ICレコーダー、CD、MD伴奏も可です。  
譜面台 : 当方で10台準備しますので不要です。  
ハーモニカ置台 : 当方で準備  
申し込み : 事前にTELorFAXorはがきで  
お名前・連絡先・演奏曲(1巡目のみ)をお知らせ下さい。  
当日の参加もOKですが、演奏順番は、予約者が優先されます。  
申し込み先 : 〒611-0021 宇治市宇治又振59-3  
ふりーすぺーす 宇治日和 木原 淳  
TEL&FAX 0774-23-6631  
アクセス : 京阪宇治駅が便利です。  
車は店の駐車場(3台)が当日利用できませんので、公共機関をお勧めします。





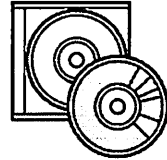
8月25日の第9回西日本ハーモニカコンテストが

# DVD・CDに!

第9回西日本ハーモニカコンテストの演奏の模様をDVD・CDとして作製しますご購入希望の方は下記の申込書にご記入の上、受付に渡して下さい。FAX又、郵送でも可。代金は商品と引き替えです。



## DVD・CD申込書



お名前	フリガナ
ご住所	(〒 )
お電話	《FAX》
ご希望枚数	DVD ・ C D 枚 (ご希望を○で囲んで下さい)

※本日のコンテストは業者により生録音され、DVD・CDに編集され希望者に販売致します!

※ 尚、代金は  
 ビデオ・DVD 1枚 3000円 (送料別)  
 CD 2枚 2000円 (送料別)

【お申込先】 堀川 ビデオ・プランニング

〒580-0046 松原市三宅中1-15-13

FAX 072-286-4890

携帯 090-8655-6045



出演記念に、  
 勉強のために  
 いかがですか?



# 会員異動のお知らせ(’13/1月号)

2012/11/19 現在

## 個人情報保護のお知らせ

組織部長

当連盟では名簿を公開しておりますが、本人の申し出があれば個人情報(町名・地番・電話番号等)を非公開にできることが、2004/07/12の常任理事会により決議されました。会報第193号(2012年10月号)でお知らせ以降の会員異動は、次の通りです。

### 新入会

	氏名	〒	住所		電話番号	受付日
1	山崎 都紀雄	536-0003	大阪市城東区今福南	4-6-17-503	06-6934-0272	2012/08/24
2	錦織 のり子	603-8224	京都市北区紫野西藤ノ森町	4-31	090-7965-1240	2012/08/27
3	森本 一正	666-	川西市丸山台	非公開	非公開	2012/10/29
4	今井 隆雄	529-1605	滋賀県蒲生郡日野町	小井口636-2	0748-52-0267	2012/10/31
5	片岡 則仁	665-0852	宝塚市売布	3丁目12-5	0797-81-3841	2012/11/08

### 退会

氏名	理由	受付日
西村 敏也	理事 逝去	2012/10/21

### 住所変更

隅 啓治郎	614-8377	京都府八幡市男山香呂	5番地A40-104	075-981-7250	2012/08/27
-------	----------	------------	------------	--------------	------------

’12 ハーモニカ祭り(10/27~28開催)以降の入会者は、’13年度会員とします。

現在の会員数は **295** 名です。

お願い；住所・住居表示・電話番号・市外局番等 名簿記載事項の変更は組織部へおしらせ下さい。

## 編集後記

俳優でエッセイスト、ハーモニカおじさんの小沢昭一さんが会報校正中の10日午前1時20分、前立腺がんのため83歳で逝去された。73年にスタートしたTBSラジオの長寿番組「小沢昭一の小沢昭一的こころ」では、名パーソナリティーとして幅広い層に親しまれた。小沢さんは戦後ハーモニカを手にしてから、ずっと愛した人だった。私は、東京でのパーティーでお会いしたことがあった。明治大学の側で当時なげなしの200円でハーモニカを手に入れたことを話してくださった。小沢さんのハーモニカは我流、斉藤寿孝先生言「自在流」である。ハーモニカファンの裾野を広げられた功労者といえる。連盟には、ハーモニカの技術

向上のためにがんばってくださる方も、ハーモニカファンの裾野を広げる方も必要である。会員の中にはプロもいれば、セミプロも、譜面が読める人も、読めない人もいる。ハーモニカの音が好きで、吹けないが聞くのが好きな人も。そういう人も含めて、ハーモニカが好きなら誰でも会員になれると、会報の2ページ「入会のご案内」には毎回書いてある。この趣旨に沿って考えることを私は進めるつもりだ。小沢さんの心を大切にしたい。小沢さんの懐かしい語りと演奏がYouTubeで聴ける「ハーモニカブルース～丘を越えて～」

<http://www.youtube.com/watch?v=2jIW5dxWZsY>

編集局長 もり・けん



次号 第195号(2013年4月号)の

原稿締切りは**2月16日(土)**、会報編集室必着でお願いいたします。

同封物締切りは3月9日(土) 発行は3月19日(火)予定。

## 関西ハーモニカ連盟 会報 第194号 (2013年1月号)

発行人 吹上 晴彦

編集人 もり・けん

発行所 関西ハーモニカ連盟会報編集室

〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町6-12 西榮ビル4FC H・U・N 企画内

TEL 06-6352-8005 FAX 06-6353-1393

e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp

印刷・製本 株式会社カード & メディア



トレミちゃん  
© 関西ハーモニカ連盟 2011

# ハモンド梅田センター 年末年始のお年玉セール

ハーモニカ関連商品が、期間中のみセール価格になります！！

さらに… (\*^\_^\*)

ご購入金額が 合計 6,300円以上の方には、お得な特典あり◎

どちらか選べる!!

期間 12月20日～1月31日

\*12/27～1/6は営業しておりません

**特典 A**



大好評につき再度！！  
ノベルティ（非売品）プレゼント

**特典 B**



なる程！  
目からうろこで  
わかりやすい！

ハーモニカメンテナンス講座（お手入れの部）  
無料ご招待券 プレゼント

（講座で使用する工具類は各自ご用意頂きます）

2月18日（月） 受付は先着順です！！

～ハーモニカ メンテナンス講座～

午前 10:00～11:00 ハーモニカメンテナンス講座（定員10名）

午前 13:00～18:00 個人メンテナンス会

（修理・調律etc…予約スケジュール制）

\*個人メンテナンスは1人30分、2本までです。

参加料 合同講座 1,000円（税込）

個人メンテナンス 1,500円（税込）

毎回大好評！ハーモニカは、お手入れの仕方でも使える期間がグンと長くなる楽器です。素晴らしい演奏をする為にも、大切な楽器は自分でメンテナンスができるといいですね。個人メンテナンスは、目の前で説明を交えながら修理しますこの機会に是非技術を習得して下さい！



## ○ハーモニカ教室案内○

～防音室のレンタルしてます～

### ♪複音ハーモニカ

月・水・土 1回30分（個人） 月3～4回（年間42回）

【受講料】月謝 6,300円～8,400円/月

講師 入江章次 大石喜一郎 岡谷秀喜

### ♪クロマチックハーモニカ

火・木 1回30分（個人） 月3～4回（年間42回）

【受講料】月謝 7,350円～9,450円/月

講師 辻智哉

<全講座対象>

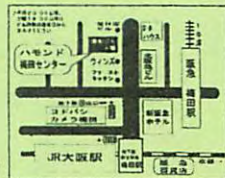
\*別途、教室管理費（1365円/月）を頂きます。

1、2人用～大人数での使用までOK！  
30分500円～ 人数集まればとってもお得◎  
ハーモニカの練習会、会議などに…是非どうぞ♪

## ハモンド梅田センター ミュージック・カルチャー教室

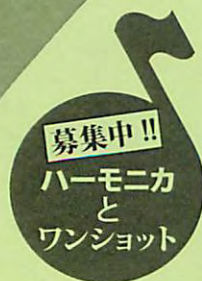
営業時間：10:00～20:30  
（土曜：～19:30まで・日曜定休）  
大阪市北区芝田2-6-30 梅田清和ビル4階  
TEL:06-6359-2638

<http://www.suzuki-music.co.jp/hammond/index.htm>





▲2012年8月ケアラルンブルでのアジア太平洋大会ロビーにて。  
写真提供は常任顧問の吉村則次さん



お子さん、お孫さん、ご家族の方々、親しい仲間、かわいいペット、大切にしているもの、風景など…ハーモニカと一緒に写っている写真を広く会報読者から募集しています。採用分は会報の表紙または裏表紙に掲載いたします。ふるってご応募ください。プリントまたは写真データを郵便またはメール添付便で下記までお送りください。

関西ハーモニカ連盟会報編集室「ハーモニカとワンショット」係  
〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町 6-12 西栄ビル 4FC H・U・N企画内  
e-mail: harmonica@cardandmedia.co.jp